

設置計画の概要

事項	記入欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	学部設置
フリガナ設置者	コクツクダイガクホウシン リョクキョウダイガク 国立大学法人 琉球大学
フリガナ大学の名称	リョクキョウダイガク 琉球大学 (University of the Ryukyus)
新設学部等において養成する人材像	<p>【国際地域創造学部国際地域創造学科】</p> <p>①人材の養成 地域の中核的拠点大学を目指す本学において、グローバルな視野を持ち、産業、地域及び文化の振興と多様化する地域課題の解決を担う実践的な能力を有する人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 複合分野(観光、経営、経済、文学・言語、地理・歴史・人類学)の学際的学びや、各専門分野における体系的な学びを通して、学部におけるコア・コンピテンシーである「専門基盤力と地域国際基盤力」を身につけ、複雑化・多様化する国際及び地域課題に挑戦し、解決する高い専門能力の教育・研究を行う。</p> <p>〈観光地域デザインプログラム〉</p> <p>①人材の養成 グローバルな視野を持ち、沖縄や太平洋島嶼地域の観光を科学的かつ実践的に考究することができ、持続可能な観光による地域振興や産業振興の包括的マネジメントを創造的に実行できる人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 情報分析力、マーケティング能力、マネジメント能力の養成と外国語能力の高度化を基盤に、観光による地域振興、産業振興、文化振興に関わる実践的な教育・研究を行う。</p> <p>③卒業後の進路 旅行業、宿泊業、ブライダル産業、航空産業、ウェルネス産業、エンターテインメント業、コンサルタント業、公務員、NPO/NGO、大学院進学、その他</p> <p>〈経営プログラム〉</p> <p>①人材の養成 グローバルな視野を持ち、多様化する地域課題を解決すると共に、特に産業と地域の振興を担い、未来社会をデザインするマネジメント能力を有する人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 経営学、マーケティング、会計学を基軸とする社会科学をフレームワークとして、自らのテーマや課題を紐解く教育・研究を行う。</p> <p>③卒業後の進路 金融・保険業、流通業、サービス業、ホテル・旅行業、公務員、税理士、公認会計士、大学院進学、その他</p> <p>〈経済学プログラム〉</p> <p>①人材の養成 グローバルな視野を持ち、経済学に関する深い知識、経済分析の基礎的な手法、および論理的な思考力と明確な発表能力を身に付けることで、経済学の視点から多様化する地域社会の課題を発見し、その解決を担う実践的な能力を有する人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 経済学を基軸とする社会科学をフレームワークとして、地域社会の課題を総合的・多角的に捉え、地域社会の問題の解決策を提案し、実践できる教育・研究を行う。</p> <p>③卒業後の進路 金融・保険業、生活関連サービス業、郵便業、製造業、情報通信業、小売業、公務員、大学院進学、その他</p> <p>〈地域文化科学プログラム〉</p> <p>①人材の養成 幅広い教養と地理学・歴史学・人類学を有機的に結びつけた学問知と実践能力を身につけることによって、地域社会や国際社会で自立した個人として活躍できる人材、特に社会科系教員・博物館学芸員や地域における文化振興・まちづくりの中核となる人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 実証的アプローチ、論理的思考力を養う教育を基盤とし、地理学・歴史学・人類学およびそれぞれが有機的に結びついた複合的な教育・研究を行う。</p> <p>③卒業後の進路 学校教員、博物館学芸員、公務員、記者、編集者、市町村史編纂員、埋蔵文化財センター職員、旅行観光サービス業、地域コンサルタント、測量・空間コンサルタント、まちづくりNPO、運輸業、銀行、大学院進学、その他</p> <p>〈国際言語文化プログラム〉</p> <p>①人材の養成 英語文化圏、スペイン語文化圏、ドイツ語文化圏及びフランス語文化圏の言語・文学・文化に精通し、沖縄県をはじめとする地域社会で求められている異文化理解能力と異文化コミュニケーション能力を有する人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 欧米文化圏(英語文化圏、スペイン語文化圏、ドイツ語文化圏及びフランス語文化圏)の文学・文化・歴史・言語・民俗等に関する専門的研究ならびに横断的な教育・研究を行う。</p> <p>③卒業後の進路 公務員、教員、生活関連サービス業、観光業、外資系金融・保険業、情報通信サービス業(外国語関連サービス部門)、一般製造業、運輸・航空業、広告・メディア・出版業、教育・学習支援業、その他</p>
	<p>【法文学部】</p> <p>①人材の養成 広い視野と専門的な知識、国際感覚とバランス感覚を持った人間性豊かな人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 豊かな人間性と、幅広い学際的な知識及び専門的知識、地域の社会・文化への深い理解、異文化理解力・外国語運用能力、並びに情報リテラシーを身につけさせる教育・研究を行う。</p> <p>【総合社会システム学科】</p> <p>①人材の養成 各自の専門分野を中心として、法律学・経済学・政治学・国際関係論など社会科学の幅広い知識を持ち、現代社会の諸問題を総合的・多角的に捉える能力を備え、コミュニケーション能力や情報スキルを身に付け、地域社会に対して貢献できる有為な人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 各自の専門分野を中心とした、法律学・経済学・政治学・国際関係論等の社会科学の幅広い知識、現代社会の諸問題を総合的・多角的に捉える能力、並びにコミュニケーション能力や情報スキル、法律・経済・政治・国際関係などの分野を中心に、地域社会に対する多様な能力を身につけさせる教育・研究を行う。</p> <p>③卒業後の進路 公務員行政職、銀行等金融関係、保険会社、マスコミ、中・高校教諭、大学院等</p>

既設学部等において
養成する人材像

【人間科学科】

①人材の養成

思想・教育・心、社会や地域や歴史、文化に強い関心を持ち、多面的な視点から物事を考察し、解決すべき課題を自ら発見すると共に、理論的及び実証的なアプローチに基づいた論理的思考によって課題を解決することのできる人材を養成する。

②教育研究上の目的

思想・教育・心、社会や地域や歴史、文化の理解、複眼的な視点と論理的・実証的なアプローチによる現代社会の諸問題の解決に貢献できる能力を身につけさせる教育・研究を行う。

③卒業後の進路

公務員、銀行等金融関係、病院、社会福祉関係、旅行業関係、沖縄県立博物館・美術館、大学院等

【国際言語文化学科】

①人材の養成

現代の高度情報化、国際化社会の要請に応えるために、豊かな国際感覚と言語運用能力、自文化と異文化との有機的・総合的な理解力、実践的な情報処理能力を養成し、将来、国際的レベルで活躍する人材を養成する。

②教育研究上の目的

高度に情報化、国際化した現代社会の要請に応えるために、豊かな国際感覚と言語運用能力、自文化と異文化との有機的・総合的な理解力、実践的な情報処理能力を身につけさせる教育・研究を行う。

③卒業後の進路

公務員、教員、旅行業関係、マスコミ、銀行、広告関係、在外外交官支援員、大学院等

【観光産業科学部】

①人材の養成

持続可能な社会の実現に貢献する人材、持続可能観光に関する高度な専門性と幅広い教養を併せ持ち総合的判断力を有する人材、観光を活かした地域社会の発展に貢献する実践的マネジメント力を有する人材、国際感覚と外国語運用能力を身につけ国際社会で活躍できる人材、理論と実践力を兼ね備え、社会に貢献できる人材、高い倫理観をもつ人材を養成する。

②教育研究上の目的

本学が目指す「地域特性と国際性を併せ持つ大学」の一組織として、沖縄及びアジア太平洋地域の観光及び独自の産業特性に焦点をあて、持続的発展に資する観光科学と経営学の学問的見地から、国際的に通用する実践型人材の育成を目指すとともに、学術的研究成果を社会に還元しうる教育・研究を行う。

【観光産業科学部観光科学科】

①人材の養成

グローバル化時代を見据え、持続可能な開発に資する人材、高い学士力を身につけ、現代社会で創造的に活躍できる人材を育成する。

②教育研究上の目的

地域及び広く社会に貢献できる能力ならびに外国語運用能力と国際感覚を有し、国際社会で活躍できる能力を有する人材を養成するため、地域、国際社会で必要とされる基礎力として、特に語学力を身につけ、専門性として観光ビジネス、観光開発、観光と健康医科学、観光資源マネジメントの幅広い知識と応用力の修得を目指す教育・研究を行う。

③卒業後の進路

情報・通信、金融・保険、運輸・航空、宿泊・飲食サービス業、広告・メディア・出版業、医療福祉、官庁・自治体・各種団体、大学院修士課程への進学等

【観光産業科学部産業経営学科】

①人材の養成

幅広い教養と高い倫理観を兼ね備え、理論と実践の両面から地域・国際社会に貢献し、自らの未来を創造できる人材を養成する。

②教育研究上の目的

経営・会計・マーケティング・観光等に関する幅広い知識とその応用・実践を通じて、理論と実践の融合を実現するための能力、高い倫理観と価値判断能力、高度な専門性と幅広い教養を併せ持つ総合的な判断能力、国際社会で活躍できるように国際感覚の養成と外国語運用能力、地域社会の発展に寄与できるような実践的なマネジメント能力の修得を目指す教育・研究を行う。

③卒業後の進路

金融・保険、情報・通信、公務員、卸売超・小売業、宿泊・飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業等、製造業、大学院進学等

<p>新設学部等において 取得可能な資格</p>	<p>【国際地域創造学部 国際地域創造学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学教員1種（社会）（経済学プログラム(昼間主)） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 中学教員1種（社会）（地域文化科学プログラム(昼間主)） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 高校教員1種（地理歴史）（地域文化科学プログラム(昼間主)） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 博物館学芸員（地域文化科学プログラム） ① 国家資格 ② 資格取得可能 ③ 卒業単位の修得に加えて必要な科目の履修により得られる資格 ・ GIS学術士（地域文化科学プログラム） ① 公益社団法人日本地理学会が認定する資格 ② 資格取得可能 ③ 卒業単位の修得に加えて必要な科目の履修により得られる資格 ・ 中学教員1種（英語）（国際言語文化プログラム(昼間主・夜間主)） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 高校教員1種（英語）（国際言語文化プログラム(昼間主・夜間主)） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要
<p>既設学部等において 取得可能な資格</p>	<p>【法文学部 総合社会システム学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学教員1種（社会） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 高校教員1種（公民） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 <p>【法文学部 人間科学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学教員1種（社会） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 高校教員1種〔公民(人間行動専攻課程、社会学専攻課程)、福祉(社会学専攻課程福祉コース)、地理歴史(地理歴史人類学専攻課程)〕 ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 認定心理士(人間行動専攻課程) ① 公益社団法人日本心理学会が認定する資格 ② 受験資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、関連科目の履修が必要 ・ 社会福祉主事(社会学専攻課程) ① 社会福祉主事任用資格 ② 資格取得可能 ③ 卒業単位を修得後、指定の職就任を要件とする資格 ・ 社会福祉士(社会学専攻課程) ① 国家資格 ② 受験資格の取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで受験資格を取得可能だが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・ 博物館学芸員(地理歴史人類学専攻課程) ① 国家資格 ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、関連科目の履修が必要 ・ GIS学術士(地理歴史人類学専攻課程地理学コース) ① 公益社団法人日本地理学会が認定する資格 ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、関連科目の履修が必要 <p>【法文学部 国際言語文化学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学教員1種〔国語(琉球アーツ専攻課程)〕 ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 高校教員1種〔国語(琉球アーツ専攻課程)〕 ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 中学教員1種〔英語(英語文化専攻課程)、ヨーロッパ文化専攻課程(スペイン言語文化コース)〕 ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 ・ 高校教員1種〔英語(英語文化専攻課程)、ヨーロッパ文化専攻課程(スペイン言語文化コース)〕 ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 <p>【観光産業科学部 観光科学科】</p> <p>なし</p> <p>【観光産業科学部 産業経営学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校教員1種（商業） ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要

新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元		助教以上
	国際地域創造学部 [Faculty of Global and Regional Studies]		4	265	3年次8	1076	学士(観光学) 学士(経営学) 学士(経済学) 学士(人文学)	経済学関係、 文学関係	平成30年4月 第1学年	法文学部総合社会システム学科 法文学部人間科学科 国際言語文化学科 観光産業科学部観光科学科 観光産業科学部産業経営学科 新規採用	15 11 26 11 12 5	5 6 13 8 7 5
									平成32年4月 第3学年	計	80	44
									平成30年4月 第1学年	法文学部総合社会システム学科 国際言語文化学科 観光産業科学部産業経営学科 新規採用	15 26 12 2	5 13 7 2
									平成32年4月 第3学年	計	55	27
既設学部等の概要	既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先		助教以上
	法学部 (廃止)	総合社会システム学科 (昼間主コース)		4	170	3年次12	704	学士(法学)、 学士(経済学)、 学士(政策科学・国際関係論)	法学関係、経済学関係	平成9年4月	国際地域創造学部国際地域創造学科 人文社会学部国際法政学科 退職者	15 14 4
総合社会システム学科 (夜間主コース)		4	30	3年次4	128	学士(経済学)	経済学関係	平成9年4月	計 退職者(再掲)	33 1	16 1	
人間科学科		4	95	3年次3	386	学士(人文社会)	社会学・社会福祉学関係、文学関係	平成9年4月	計 退職者	34 6	16 5	
国際言語文化学科 (昼間主コース)		4	80	3年次3	326	学士(人文学)	文学関係	平成9年4月	計 退職者	40 5	20 4	
国際言語文化学科 (夜間主コース)		4	30	3年次4	128	学士(人文学)	文学関係	平成9年4月	計 退職者(再掲)	27 1	13 0	
観光産業科学部 (廃止)	観光科学科		4	60	-	240	学士(観光学)	経済学関係	平成20年4月	計 退職者	11 2	8 2
	産業経営学科 (昼間主コース)		4	60	-	240	学士(経営学)	経済学関係	平成20年4月	計 退職者(再掲)	14 2	9 2
	産業経営学科 (夜間主コース)		4	20	3年次4	88	学士(経営学)	経済学関係	平成20年4月	計	14	9
【備考欄】												

教育課程等の概要(事前伺い)

(国際地域創造学部 国際地域創造学科 共通教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養領域	人間と哲学の知	1・2・3・4		2		○									兼2
	人間と世界	1・2・3・4		2		○									兼2
	思考の論理入門	1・2・3・4		2		○									兼1
	思考の論理	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋思想とインドの思想	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋思想と日本・中国の思想	1・2・3・4		2		○									兼1
	生き方の探究	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間と倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	環境の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の科学	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間関係論	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の実験室	1・2・3・4		2		○									兼1
	アジアの人生観	1・2・3・4		2		○									兼1
	科学技術の倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	生命倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	「私」の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間と宗教	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間観と教育	1・2・3・4		2		○									兼1
	近代日本の社会と表現	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本古典文学の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	文学の楽しみ	1・2・3・4		2		○									兼1
	小説の社会学	1・2・3・4		2		○									兼1
	ことばの生態	1・2・3・4		2		○									兼1
	ことばの構造と意味	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本語のしくみ	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本語のはたらき	1・2・3・4		2		○									兼1
	中国古典文学の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	20世紀の中国文学	1・2・3・4		2		○									兼1
	アメリカの文学と社会の誕生	1・2・3・4		2		○									兼1
	アメリカの文学と近代社会	1・2・3・4		2		○									兼1
	歴史を掘る	1・2・3・4		2		○									兼1
	東洋の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	朝鮮の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	考古学入門	1・2・3・4		2		○									兼1
	宗教と世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	音楽の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	美術の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	オーケストラの楽しみ	1・2・3・4		2				○							兼1
	コーラルアンサンブルの楽しみ	1・2・3・4		2				○							兼1
	楽しく学ぶギター弾き語りⅠ	1・2・3・4		2				○							兼1
楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1・2・3・4		2				○							兼1	
ステージスタッフ総合活動	1・2・3・4		2				○							兼1	
美術って何？	1・2・3・4		2		○									兼1	
美術と社会	1・2・3・4		2		○									兼1	
色彩の世界	1・2・3・4		2		○									兼1	
陶芸の世界	1・2・3・4		2		○									兼1	
比較思想文化論	1・2・3・4		2		○									兼1	

	日本語研究入門	1・2・3・4	2	○							兼1
	人文系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
	人文系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
教養領域	法と社会	1・2・3・4	2	○							兼1
	憲法概論	1・2・3・4	2	○							兼1
	現代政治の課題	1・2・3・4	2	○							兼1
	日本の政治	1・2・3・4	2	○							兼1
	戦争と平和の諸問題	1・2・3・4	2	○							兼1
	地域と生活	1・2・3・4	2	○							兼1
	現代社会のしくみ	1・2・3・4	2	○							兼1
	マスコミと社会	1・2・3・4	2	○							兼1
	人類文化の比較	1・2・3・4	2	○							兼1
	現代経済のしくみ	1・2・3・4	2	○							兼1
	経済の歴史	1・2・3・4	2	○							兼1
	現代経営のしくみ	1・2・3・4	2	○							兼1
	現代流通のしくみ	1・2・3・4	2	○							兼1
	情報メディアと創造性	1・2・3・4	2	○							兼1
	現代会計のしくみ	1・2・3・4	2	○							兼1
	現代経済の諸問題	1・2・3・4	2	○							兼1
	大学教育論	1・2・3・4	2	○							兼1
	教育政策史	1・2・3・4	2	○							兼1
	ベンチャー起業入門	1・2・3・4	2	○							兼1
	ベンチャー起業実践	1・2・3・4	2	○							兼1
社会系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1	
社会系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1	
自然系科目	大気科学	1・2・3・4	2	○							兼1
	地球科学	1・2・3・4	2	○							兼1
	海洋科学	1・2・3・4	2	○							兼1
	宇宙科学	1・2・3・4	2	○							兼1
	科学の光と影	1・2・3・4	2	○							兼1
	統計と社会	1・2・3・4	2	○							兼1
	数理の構造	1・2・3・4	2	○							兼1
	数の文化	1・2・3・4	2	○							兼1
	時間と空間	1・2・3・4	2	○							兼1
	人間と物理学	1・2・3・4	2	○							兼1
	生活の化学	1・2・3・4	2	○							兼1
	分子の世界	1・2・3・4	2	○							兼1
	生物の生活	1・2・3・4	2	○							兼1
	生命の科学	1・2・3・4	2	○							兼1
	パースの世界	1・2・3・4	2	○	○						兼1
	都市環境と計画	1・2・3・4	2	○							兼1
	ランドスケープ論	1・2・3・4	2	○							兼1
	環境デザイン論	1・2・3・4	2	○							兼1
	地球環境と科学技術	1・2・3・4	2	○							兼1
	天体観測を通して学ぶ宇宙	1・2・3・4	2	○							兼1
自然環境と土木工学	1・2・3・4	2	○							兼1	
生物資源利用とサイエンス	1・2・3・4	2	○							兼1	
食料・農村・環境概論	1・2・3・4	2	○							兼1	
ヒトの健康科学	1・2・3・4	2	○							兼1	
自然系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1	
自然系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1	
健康	健康・スポーツ科学	1・2・3・4	2	○							兼2
	運動・スポーツ科学演習	1・2・3・4	2	○	○						兼64
総合領域	一般総合科目	1・2・3・4	2	○							兼1
	脳の発達と人間	1・2・3・4	2	○							兼1
	認識の仕組み	1・2・3・4	2	○							兼1
	環太平洋地域の文化	1・2・3・4	2	○							兼1
	ヨーロッパの文化と社会	1・2・3・4	2	○							兼1
	ヨーロッパの歴史と伝統	1・2・3・4	2	○							兼1
アメリカの文化と社会	1・2・3・4	2	○							兼1	

インテンシブドイツ語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブドイツ語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブドイツ語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
ドイツ語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅰ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅰ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語中級	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語講読	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語演習	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語上級	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語特演	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語会話	1・2・3・4	2	○							兼1
時事中国語	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語作文	1・2・3・4	2	○							兼1
実践中国語	1・2・3・4	2	○							兼1
朝鮮語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
朝鮮語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
朝鮮語中級	1・2・3・4	4			○					兼1
朝鮮語講読	1・2・3・4	2	○							兼1
朝鮮語演習	1・2・3・4	2	○							兼1
インドネシア語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
インドネシア語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
タイ語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
タイ語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
ヴェトナム語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
ヴェトナム語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
ヴェトナム語中級	1・2・3・4	4			○					兼1
ラテン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ラテン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ギリシャ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ギリシャ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ロシア語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ロシア語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
サンスクリット語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
サンスクリット語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1

日本語・日本事情科目	日本語ⅠA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅠB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅠC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4	2		○					兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅡE	1・2・3・4	2			○				兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4	1			○				兼1
ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4	1			○				兼1	
日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1	
日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1	
小計(309科目)	—	660	—						兼375	

教育課程等の概要(事前伺い)

(国際地域創造学部 国際地域創造学科 昼間主コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部 専門 基盤 力 科 目	基礎演習	1前	2					○		5	5					
	観光地域デザイン入門	1前		2			○				1					
	経営学入門	1前		2			○			1	1					
	簿記入門	1前		4			○			1	2	1				
	社会科学のためのゲーム論入門	1前		2			○				1					
	経済学概論	1前		2			○			1						
	歴史総合	1前		2			○			2	2					
	言語科学入門	1前		2			○			1	1	1				オムニバス
	観光とサステナビリティ	1後		2			○			1						
	マーケティング入門	1後		2			○			2						
	社会科学のための統計入門	1後		2			○			1						
	地理総合	1後		2			○			3	2					
	人類文化入門	1後		2			○			3	2					
	英米文学概論	1後		2			○			1						
	ヨーロッパ文化論	1後		2			○			1	2					
	テーマ型ツアーリズム入門	2前		2			○			3	1					オムニバス
	日本経済入門	2前		2			○			1						
	自然地理学概論	2前		2			○			1	1					
	英米文化入門	2前		2			○			1	1					オムニバス
	会計ファイナンス入門	2後		2			○				2					
	サービス経営入門	2前・後		2			○			1						
小計(21科目)		—	2	42	0			—	27	31	2					
学部 共通 基盤 専門 科 目	沖縄観光政策入門	1・2前		2			○			3	1					オムニバス
	沖縄観光ビジネス入門	1・2前		2			○			1	1					オムニバス
	沖縄観光と健康入門	1・2前		2			○			1						オムニバス
	沖縄観光資源マネジメント入門	1・2前		2			○			3	1					オムニバス
	地域経済入門	1・2前		2			○			1						
	国際経済入門	1・2前		2			○			1						
	経済史入門	1・2前		2			○				1					
	社会政策入門	1・2前		2			○			1						
	考古学Ⅰ	1・2前		2			○			1						
	社会人類学Ⅰ	1・2前		2			○			1						
	世界史概論(東洋史)	1・2前		2			○			1						
	世界史概論(西洋史)	1・2前		2			○			1	1					
	地誌学概論	1・2前		2			○			1						
	日本史概論	1・2前		2			○				1					
	民俗学Ⅰ	1・2前		2			○			1						
	異文化理解	1・2前		2			○			1						
	まちづくり地域興し論	2前・後		2			○					1				
	マーケティング実践研究	2前・後		2			○			1						
	島嶼社会経済入門	1・2前・後		2			○			3	2					オムニバス
	島嶼観光入門	1・2前・後		2			○			2	2					オムニバス
	沖縄経済入門	1・2前・後		2			○			2	2					オムニバス
Introduction to Global Business	1・2前・後		2			○			3	1	1				オムニバス	
沖縄産業入門	1・2前・後		2			○			4	2	1				オムニバス	
地域文化資源と博物館	1・2前・後		2			○			2	2					オムニバス	
EU研究	1・2前・後		2			○			2	2					オムニバス	
人の移動とグローバル社会	1・2前・後		2			○			2	2					オムニバス	
メディアの英語	1・2前・後		2			○				1					兼2 オムニバス	
小計(27科目)		—	0	54	0			—	29	12	2				兼2	

	科目	博物館実習Ⅰ	4前・後		2				○										兼2	
		博物館実習Ⅱ	4前・後		2				○		1									
		地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2					○		42	31	4							
		地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2					○		42	31	4							
		地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2					○		42	31	4							
		地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2					○		42	31	4							
		小計(18科目)		—	10	26	0			—		42	31	4						兼3
経営プログラム専門科目	基礎科目	組織行動論	2後,3・4前・後		2				○			1								
		経営戦略論	3・4前・後		2				○		1									
		経営組織論	2後,3・4前・後		2				○		1									
		観光情報論	2後,3・4前・後		2				○				1							
		観光マネジメント論	2後,3・4前・後		2				○		1									
		コーポレートファイナンス理論編	3・4前・後		2				○			1								
		サプライチェーン・マネジメント	3・4前・後		2				○		1									
		広告論	3・4前・後		2				○		1									
		観光マーケティング論	3・4前・後		2				○		1									
		会計学	2後,3・4前・後		2				○			1								
		税法基礎	3・4前・後		2				○		1									
		管理会計基礎論	3・4前・後		2				○				1							
	プログラム別専門科目	応用科目	人的資源管理論	2後,3・4前・後		2				○			1							
			競争戦略論	3・4前・後		2				○		1								
			観光事業論	2後,3・4前・後		2				○		1								
			コーポレートファイナンス実践編	3・4前・後		2				○			1							
			応用簿記論	3・4前・後		4				○										兼1
			財務会計	3・4前・後		2				○			1							
			税法応用	3・4前・後		2				○		1								
			簿記論演習	3・4前・後		2				○										兼1
			財務会計論演習	3・4前・後		2				○										兼1
			管理会計応用論	3・4前・後		2				○				1						
			数字で学ぶビジネス	3・4前・後		2				○										兼1
			サービスマネジメント論	2後,3・4前・後		2				○			1							
			ホテル経営論	2後,3・4前・後		2				○										兼1
			サービス産業基礎概論	2後,3・4前・後		2				○										兼1
			交通サービス論	2後,3前・後		2				○										兼1
			物流サービス論	2後,3前・後		2				○										兼1
			Tourism Development	2後		2				○										兼1
			卒業研究	4後	2						○		7	3	2					
小計(30科目)		—	2	60	0			—		7	3	2						兼9		
地域・国際実践力科目		インターンシップ	1・2・3前・後		2				○			2								
		観光地域デザイン海外研修	2・3前・後		2					○		1	1							
		観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後		2					○		1	1							
		観光地域デザイン・プレ演習	2後		2					○		8	2							
		キャリア開発演習	2後	2						○		1								
		実践経済学	2・3前・後		2					○									兼1	
		地域文化科学フィールドワークⅠ	2前		2					○		8	6						※実習	
		地域文化科学フィールドワークⅡ	3前		2					○		8	6						※実習	
		人文地理学とフィールド	2・3前・後		2					○		1	1							
		自然地理学とフィールド	2・3前・後		2					○		1	1							
		地誌学とフィールド	2・3前・後		2					○		1								
		英語コミュニケーションの多様性	3後		2					○			1						隔年	
		博物館実習Ⅰ	4前・後		2														兼2	
		博物館実習Ⅱ	4前・後		2							1								
		地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2						○		42	31	4						
		地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2						○		42	31	4						
		地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2						○		42	31	4						
		地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2						○		42	31	4						
小計(18科目)		—	10	26	0			—		42	31	4						兼3	—	
		基礎統計学	2前		2				○		1									
		経済数学(基礎)	2①		2				○			1							クォーター制	
		経済数学(応用)	2②		2				○			1							〃	

地域文化科学プログラム専門科目	基礎科目	地理学実験Ⅲ	3前	1			○	3	2					
		地理学実験Ⅳ	3後	1			○	3	2					
		地理空間情報学	2後	2		○		1						
		経済地理学	2・3前・後	2		○		1						
		島嶼地理学	2・3前・後	2		○		1	1					
		文化地理学	2・3前・後	2		○		1	1					
		地形学	2・3前・後	2		○		1	1					
		水文環境学	2・3前・後	2		○		1	1					
		日本史実践演習Ⅰ	2前・後	2			○		1					
		日本史実践演習Ⅱ	2前・後	2			○		1					
		日本史実践演習Ⅲ	2前・後	2			○		1					
		世界史実践演習Ⅰ（東洋史）	2前・後	2			○		1					
		世界史実践演習Ⅱ（西洋史）	2前・後	2			○		1	1				
		世界史実践演習Ⅲ（東洋史または西洋史）	2前・後	2			○		2	1				
		社会人類学調査法Ⅰ	2前・後	2		○			1	1				
		社会人類学調査法Ⅱ	3前・後	2		○			1	1				
		考古学研究方法論Ⅰ	2前・後	2		○			1	1				
		考古学研究方法論Ⅱ	3前・後	2		○			1	1				
		民俗学調査法Ⅰ	2前・後	2		○			1					
		民俗学調査法Ⅱ	3前・後	2		○			1					
		博物館概論	2・3前・後	2		○				1				
		生涯学習概論	2・3前・後	2		○							兼2	
		博物館経営論	2・3前・後	2		○				1			兼3	
		博物館資料論	2・3前・後	2		○			1	1			兼4	
		博物館資料保存論	2・3前・後	2		○				1			兼3	
		博物館展示論	2・3前・後	2		○			1	1			兼2	
		博物館教育論	2・3前・後	2		○				1			兼3	
		博物館情報・メディア論	2・3前・後	2		○				1			兼4	
		文化史	2・3前・後	2		○			1	1				
		日本史研究Ⅰ	2・3前・後	2		○				1				
		日本史研究Ⅱ	2・3前・後	2		○				1				
		日本史研究Ⅲ	2・3前・後	2		○				1				
		日本史研究Ⅳ	2・3・4前・後	2		○				1				
		日本史研究Ⅴ	2・3・4前・後	2		○				1				
		日本史研究Ⅵ	2・3・4前・後	2		○				1				
		世界史研究Ⅰ（東洋史）	2・3前・後	2		○			1					
		世界史研究Ⅱ（西洋史）	2・3前・後	2		○			1	1				
		世界史研究Ⅲ（東洋史または西洋史）	2・3前・後	2		○			2	1				
		世界史研究Ⅳ（東洋史）	2・3・4前・後	2		○			1					
		世界史研究Ⅴ（西洋史）	2・3・4前・後	2		○			1	1				
		世界史研究Ⅵ（東洋史または西洋史）	2・3・4前・後	2		○			2	1				
		社会人類学学説史	2・3前・後	2		○			1					
		民族誌Ⅰ	2・3前・後	2		○			1	1				
		民族誌Ⅱ	2・3前・後	2		○			1	1				
		民族誌Ⅲ	2・3前・後	2		○			1	1				
		民族誌Ⅳ	2・3前・後	2		○			1	1				
		考古学史	2・3前・後	2		○				1				
		小計（54科目）	—	2	102	0	—		8	6			兼13	
		地域文化科学プログラム専門科目	プログラム別専門科目	教職応用演習Ⅰ	3前・後	2			○	1	2			
				教職応用演習Ⅱ	3前・後	2			○	1	2			
				人文地理学研究	3前・後	2			○	1	1			
				自然地理学研究	3前・後	2			○	1	1			
				地誌学研究	3前・後	2			○	1				
				日本史実践演習Ⅳ	3前・後	2			○		1			
日本史実践演習Ⅴ	3前・後			2			○		1					
日本史実践演習Ⅵ	3前・後			2			○		1					
世界史実践演習Ⅳ（東洋史）	3前・後			2			○		1					
世界史実践演習Ⅴ（西洋史）	3前・後			2			○		1	1				
世界史実践演習Ⅵ（東洋史または西洋史）	3前・後			2			○		2	1				
自然遺産と博物館	3・4前・後	2			○		8	6						

応用科目	文化財と博物館	3・4前・後	2		○		8	6					
	人文地理学実践研究	3前・後	2			○	1	1					
	自然地理学実践研究	3前・後	2			○	1	1					
	地誌学実践研究	3前・後	2			○	1						
	地理空間分析Ⅰ (GIS)	3前・後	1				○	1	1				
	地理空間分析Ⅱ (GIS)	3前・後	1				○	1	1				
	社会人類学研究Ⅰ (地域別課題)	2・3・4前・後	2			○	1	1					
	社会人類学研究Ⅱ (方法論的課題)	2・3・4前・後	2			○	1	1					
	社会人類学研究Ⅲ (地域別課題)	2・3・4前・後	2			○	1	1					
	社会人類学研究Ⅳ (方法論的課題)	2・3・4前・後	2			○	1	1					
	社会人類学研究Ⅴ (地域別課題)	2・3・4前・後	2			○	1	1					
	社会人類学研究Ⅵ (方法論的課題)	2・3・4前・後	2			○	1	1					
	沖縄民俗社会論	3・4前・後	2			○	1	1					
	考古学研究Ⅰ (地域別課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	考古学研究Ⅱ (地域別課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	考古学研究Ⅲ (時間別課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	考古学研究Ⅳ (時間別課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	考古学研究Ⅴ (方法論的課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	考古学研究Ⅵ (方法論的課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	沖縄考古学論	3・4前・後	2			○						兼2	
	民俗学研究Ⅰ (社会伝承)	2・3・4前・後	2			○		1					
	民俗学研究Ⅱ (経済伝承)	2・3・4前・後	2			○		1					
	民俗学研究Ⅲ (信仰伝承)	2・3・4前・後	2			○		1					
	民俗学研究Ⅳ (儀礼伝承)	2・3・4前・後	2			○		1					
	民俗学研究Ⅴ (地域別課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	民俗学研究Ⅵ (方法論的課題)	2・3・4前・後	2			○		1					
	水中考古学	3・4前・後	2			○		1					
	卒業研究	4後	2				○	8	6				
	小計 (40科目)	—	2	76	0	—	—	8	6			兼2	
	地域・国際実践力科目	インターンシップ	1・2・3前・後	2			○	2					
		観光地域デザイン海外研修	2・3前・後	2				○	1	1			
		観光フィールドワーク演習	2・3・4前・後	2				○	1	1			
		観光地域デザイン・プレ演習	2後	2				○	8	2			
		キャリア開発演習	2後	2			○	1					
		実践経済学	2・3前・後	2			○						兼1
		地域文化科学フィールドワークⅠ	2前	2				○	8	6			※実習
		地域文化科学フィールドワークⅡ	3前	2				○	8	6			※実習
		人文地理学とフィールド	2・3前・後	2				○	1	1			
		自然地理学とフィールド	2・3前・後	2				○	1	1			
		地誌学とフィールド	2・3前・後	2				○	1				
英語コミュニケーションの多様性		3後	2			○			1			隔年	
博物館実習Ⅰ		4前・後	2									兼2	
博物館実習Ⅱ		4前・後	2					○	1				
地域・国際実践力演習Ⅰ		3前	2				○	42	31	4			
地域・国際実践力演習Ⅱ		3後	2				○	42	31	4			
地域・国際実践力演習Ⅲ		4前	2				○	42	31	4			
地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2				○	42	31	4				
小計 (18科目)	—	12	24	0	—	—	42	31	4		兼3	—	
	リーディング	2前	2			○		1				兼3	
	英文法演習	2後	2			○		1	1				
	言語コミュニケーション概論Ⅰ	2前	2			○		1	2			オムニバス	
	ライティング	2後	2			○		1	1			兼3	
	オーラルコミュニケーション	2後	2			○			1			兼3	
	イギリス文学概論	2前	2			○		1					
	アメリカ文学概論	2後	2			○		1					
	言語コミュニケーション概論Ⅱ	2後	2			○		1	2			オムニバス	
	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2後	2			○		1					
	ドイツ語オーラル・コミュニケーション1	2前	2			○		1					
	ドイツ語トレーニング1	2前	2			○		1				兼1	
	ドイツ社会研究	2後	2			○						兼1	

基礎科目	ドイツ語オーラル・コミュニケーション2	2後	2	○	1									
	ドイツ語文法I	2後	2	○				1						
	ドイツ語トレーニング2	2後	2	○	1									
	フランス語オーラル・コミュニケーション1	2前	2	○					1					
	フランス語トレーニング1	2前	2	○						1				
	フランス社会研究	2後	2	○							1			
	フランス語オーラル・コミュニケーション2	2後	2	○								1		
	フランス語文法I	2後	2	○	1									
	フランス語トレーニング2	2後	2	○								1		
	スペイン語オーラル・コミュニケーション1	2前	2	○									1	
	スペイン語トレーニング1	2前	2	○									兼1	
	スペイン社会研究	2後	2	○									1	
	スペイン語オーラル・コミュニケーション2	2後	2	○									1	
	スペイン語文法I	2後	2	○	1									
	スペイン語トレーニング2	2後	2	○									兼1	
	留学生対象科目	日本語文章表現 I	1前	2	○									
		日本語文章表現 II	1後	2	○									
		日本語作品講読I	2前	2	○									
		日本語作品講読II	2後	2	○									
		日本文化論I	2前	2	○									
		日本文化論II	2後	2	○									
		小計 (33 科目)	—	0	66	—				10	8	1		兼5
	国際言語文化プログラム専門科目	英語スピーチ	3前	2	○	1								
		英語ディベート	3後	2	○	1								
		アカデミックプレゼンテーション	3・4前・後	2	○						1			
		学外実地研修	2・3・4前・後	2			○			1	1	1		兼1
		ルネサンス文学	3・4後	2	○							1		
		17・18世紀イギリス文学	3・4前	2	○							1		
		ロマン派文学	3・4後	2	○						1			
		ヴィクトリア朝文学	3・4前	2	○						1			
		現代イギリス文学	3・4後	2	○						1			
		アメリカ文学研究I	3・4前	2	○							1		
		アメリカ文学研究II	3・4後	2	○							1		
アメリカ文学研究III		3・4前	2	○						1				
アメリカ文学研究IV		3・4後	2	○							1			
アメリカ文学研究V		3・4前	2	○						1				
アメリカ文学研究VI		3・4後	2	○						1				
アメリカ研究概説		3前	2	○								1		
アメリカ研究演習		4前	2	○		○						1		
英米言語文化特殊講義I		3・4前・後	2	○						1				
英米言語文化特殊講義II		3・4前・後	2	○						1				
英米言語文化特殊講義III		3・4前・後	2	○						1				
英米言語文化特殊講義IV		3・4前・後	2	○						1				
英語の意味解釈		3後	2	○							1			
英語の音声構造		3・4後	2	○							1			
英語の文構造		3・4後	2	○							1			
英語の異文化間コミュニケーション		3・4前	2	○							1			
英語資格試験演習		3後	2	○							1	1		
コミュニケーションと文化		3・4後	2	○							1			
談話とコミュニケーション		3前	2	○								1		
英語学習論I		3・4前・後	2	○								1		
英語学習論II		3・4前・後	2	○								1		
異文化実地研修A	1・2・3・4前・後	2			○						1	兼1		
異文化実地研修B	1・2・3・4前・後	2			○				1	1	1	兼1		
イギリス文学研究 I	3・4前	2	○							1				
イギリス文学研究 II	3・4後	2	○							1				
英語圏の言語政策と言語権	3・4前	2	○							1				
日英語比較研究	4前	2	○								1			
特定言語研究	4後	2	○								1			
英語科教育法A	2後	2	○		○						1			
プログラム別専門科目														

国際実践力科目	地域文化科学フィールドワークⅡ	3前		2			○		8	6				※実習	
	人文地理学とフィールド	2・3前・後		2			○		1	1					
	自然地理学とフィールド	2・3前・後		2			○		1	1					
	地誌学とフィールド	2・3前・後		2			○		1						
	英語コミュニケーションの多様性	3後		2		○				1				隔年	
	博物館実習Ⅰ	4前・後		2				○						兼2	
	博物館実習Ⅱ	4前・後		2				○	1						
	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2				○		42	31	4				
	地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2				○		42	31	4				
	地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2				○		42	31	4				
	地域・国際実践力演習Ⅳ	4後	2				○		42	31	4				
	小計(18科目)	—	8	28	0		—		42	31	4			兼3	—
	合計(468科目)	—	62	872	0				42	31	4			兼38	
	学位又は称号	学士(観光学)、学士(経営学)、学士(経済学)、学士(人文学)			学位又は学科の分野				経済学関係、文学関係						

経済学プログラム専門科目	基礎科目	経済史入門	1・2前	2	○		1						
		社会政策入門	1・2前	2	○		1						
		沖縄経済入門	1・2前・後	2	○		1						
		基礎統計学	2前	2	○		1						
		経済数学（基礎）	2①	2	○		1					クォーター制	
		経済数学（応用）	2②	2	○		1					〃	
		ミクロ経済学（基礎）	2③	2	○		1					〃	
		ミクロ経済学（応用）	2④	2	○		1					〃	
		マクロ経済学（基礎）	2③	2	○		1					〃	
		マクロ経済学（応用）	2④	2	○		1					〃	
		日本経済史	2後,3前・後	2	○		1						
		西洋経済史	2後,3前・後	2	○		1						
		経済政策論	2後,3前・後	2	○		1						
		財政学	2後,3前・後	2	○		1						
		金融論	2後,3前・後	2	○		1						
		計量経済学	2後,3前・後	2	○		1						
		国際経済学	2後,3前・後	2	○		1						
		ゲーム理論	2後,3前・後	2	○		1						
		環境経済学	2後,3前・後	2	○		1						
		労働経済学	2後,3前・後	2	○		1						
		公共経済学	2後,3前・後	2	○		1						
	開発経済学	2後,3前・後	2	○		1							
	社会政策論	2後,3前・後	2	○		1							
	法と経済学	2後,3前・後	2	○		1							
	情報処理実習	2後,3前・後	2		○		1						
	応用科目	地域政策論	3・4前・後	2	○		1						
		都市経済学	3・4前・後	2	○		1						
		ファイナンス理論	3・4前・後	2	○		1						
		応用統計学	3・4前・後	2	○		1						
		応用計量経済学	3・4前・後	2	○		1						
		社会経済史	3・4前・後	2	○		1						
		国際マクロ経済学	3・4前・後	2	○		1						
		島嶼経済学	3・4前・後	2	○		1						
		教育経済学	3・4前・後	2	○		1						
		地方財政論	3・4前・後	2	○		1						
		アジア経済論	3・4前・後	2	○		1						
	応用金融論	3・4前・後	2	○		1							
	卒業研究	4後	2		○		8	7					
	小計（40科目）	—	2	78	0	—	8	7				兼1	
	地域・国際実践科目	地域・国際実践力演習Ⅰ	3前	2		○		8	7				
		地域・国際実践力演習Ⅱ	3後	2		○		8	7				
		地域・国際実践力演習Ⅲ	4前	2		○		8	7				
地域・国際実践力演習Ⅳ		4後	2		○		8	7					
小計（4科目）		—	8	0	0	—	8	7				—	
基礎科目	実用英語演習Ⅱ	1・2後	2		○		1					兼2	
	リーディングⅠ	2前	2		○		1						
	英文法演習	1後	2		○		1						
	英米文学概論	1前	2		○		1						
	異文化理解	1前	2		○		1						
	ライティングⅠ	1後	2		○		1					兼3	
	ライティングⅡ	3後	2		○		1					兼3	
	オーラルコミュニケーションⅠ	1後	2		○		1					兼3	
	オーラルコミュニケーションⅡ	2後	2		○		1					兼3	
	上級英語演習	3前	2		○		1					兼3	
	イギリス文学概論	2前	2		○		1						
	アメリカ文学概論	2後	2		○		1						
	言語コミュニケーション概論Ⅰ	2前	2		○		1	1				オムニバス	
	言語コミュニケーション概論Ⅱ	2後	2		○		1	2				オムニバス	
	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2後	2		○		1						
	アカデミックプレゼンテーションⅠ	2後	2		○		1					兼2	

国際言語文化プログラム専門科目	プログラム別専門科目 応用科目	アカデミックプレゼンテーションII	3後	2		○		1			兼2	
		リーディングII	3前	2		○		1				
		学外実地研修	3・4前・後		2		○	1	1			
		アメリカ研究概説	3・4前・後		2		○			1		
		アメリカ研究演習	2・3・4		2		○	1		1		
		英語の音声構造	3・4前・後		2		○		1			
		英語の文構造	3・4前・後		2		○	1				
		英語学習論 I	3・4前・後		2		○		1			隔年
		英語学習論 II	3・4前・後		2		○		1			隔年
		英語圏の言語政策と言語権	3・4前・後		2		○	1				
		英語コミュニケーションの多様性	3・4前・後		2		○		1			
		異文化実地研修A	3・4前・後		2		○		1			
		異文化実地研修B	3・4前・後		2		○		1			
		イギリス文学研究 I	3前		2		○	1				
		イギリス文学研究 II	3後		2		○	1				
		イギリス文化論	3後		2		○	2	1			オムニバス
		アメリカ文学研究 I	3・4		2		○	1				
		アメリカ文学研究 II	3前		2		○	1				
		アメリカ文学研究 III	3後		2		○	1				
		英米言語文化特殊講義 I	4前		2		○	1				
		英米言語文化特殊講義 II	3・4前・後		2		○	1				
		英米言語文化特殊講義 III	3・4前・後		2		○	1				
		英米言語文化特殊講義 IV	3・4前・後		2		○	1				
		英語資格試験演習	3・4前・後	2			○	1				
		英語科教育法 A	2後	2			○		1			
		英語科教育法 B	3前	2			○	1				
		英語科教育法 C	3後	2			○		1			
英語科教育法 D	4前	2			○	1	2					
教職実践演習	4後	2			○		2					
卒業研究	4後	2			○	9	8	1				
小計 (46科目)	—	40	52	0	—	9	8	1		兼3		
地域・国際実践力・国際実	地域・国際実践力演習 I	3前	2			○	9	8				
	地域・国際実践力演習 II	3後	2			○	9	8				
	地域・国際実践力演習 III	4前	2			○	9	8				
	地域・国際実践力演習 IV	4後	2			○	9	8				
	小計 (4科目)	—	8	0	0	—	9	8	1		—	
合計 (140科目)		—	72	210	0	—	24	18	3		兼7	
学位又は称号	学士 (経営学)、学士 (経済学)、学士 (人文学)		学位又は学科の分野				経済学関係、文学関係					

I 設置の趣旨・必要性

1. 改組の概要：1学科5プログラム制の導入

(1) 新学部の名称

新学部を構成する旧組織は、法文学部4専攻課程（経済学専攻課程、英語文化専攻課程、ヨーロッパ文化専攻課程、地理歴史人類学専攻課程）と観光産業科学部（観光科学科、産業経営学科）である。今回の学部改組において、これらの専攻課程及び学科を統合させ1学科制に改組すること、それぞれの専門性の追求のみならず学際的かつ総合的な教育を提供すること、そして、グローバルな視点から地域の課題を紐解く実践的かつ創造的な教育研究を推進することを踏まえて、学部名称を「国際地域創造学部」(Faculty of Global and Regional Studies)とする。

新学部が〈地域〉を基盤として〈国際〉社会へ貢献することは、本学の“Land Grant University”としての建学理念を更に継承していくことも示している。しかしながら、近年において従来の「国際」社会はより地球的な枠組みの中で「グローバル」社会へと変化してきていることから、英語の学部名称ではより汎用性の高いglobalを用いて“Faculty of Global and Regional Studies”とする。また、仮に日本語に合わせて直訳して“International and Regional Studies”とした場合には、海外（英語圏）では「国際地域開発」などの既に確立された特定の学術用語や領域を指す可能性もあることから、学部名称を大学の理念、育成する人材像、カリキュラムの特徴を基盤にしつつ、新学部の設置の趣旨に合わせて「国際」の訳語をinternationalではなくglobalを適用した。

(2) 学科の名称

「国際地域創造学部 国際地域創造学科」

(3) 上記の学科の下に設置する5つのプログラム

- ① 観光地域デザインプログラム
- ② 経営プログラム（夜間主コースを含む）
- ③ 経済学プログラム（夜間主コースを含む）
- ④ 地域文化科学プログラム
- ⑤ 国際言語文化プログラム（夜間主コースを含む）

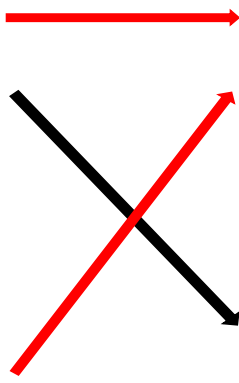
組織移行図

現行

改組後

<p>法文学部</p> <p>総合社会システム学科(昼) 170 法学専攻 経済学専攻 政治・国際関係専攻 総合社会システム学科(夜) 30 人間科学科 95 人間行動学専攻 社会学専攻 地理歴史人類学専攻 国際言語文化学科(昼) 80 琉球アジア文化専攻 英語文化専攻 ヨーロッパ文化専攻 国際言語文化学科(夜) 30</p> <p style="text-align: right;">合計 405(夜間主60含む)</p>
<p>観光産業科学部</p> <p>観光科学科 60 産業経営学科(昼) 60 産業経営学科(夜) 20</p> <p style="text-align: right;">合計 140(夜間主20含む)</p>

<p>国際地域創造学部</p> <p>国際地域創造学科</p> <p>○観光地域デザインプログラム 60 学士(観光学) ○経営プログラム 昼60、夜20 学士(経営学) ○経済学プログラム 昼65、夜30 学士(経済) ○地域文化科学プログラム 32 学士(人文) ○国際言語文化プログラム 昼48、夜30 学士(人文)</p> <p style="text-align: right;">合計 345(夜間主80含む)</p>
<p>人文社会学部</p> <p>○国際法政学科 80 学士(法学) 学士(政策科学・国際関係論) ○人間社会学科 80 学士(人文社会) ○琉球アジア文化学科 40 学士(人文社会)</p> <p style="text-align: right;">合計 200</p>



※黒字は人文社会学部、赤字は国際地域創造学部へ移行

(4) 入学定員等

- ① 入学定員：345人（昼間主コース：265人、夜間主コース：80人）
- ② プログラム毎の配属目安人数：
 - ア 観光地域デザインプログラム：60人
 - イ 経営プログラム：80人（内夜間主コース：20人）
 - ウ 経済学プログラム：95人（内夜間主コース：30人）
 - エ 地域文化科学プログラム：32人
 - オ 国際言語文化プログラム：78人（内夜間主コース：30人）

※上記のほか、第3年次編入学定員8人を設定する。

※5つのプログラム（昼間主コース）への配属については、2年次前学期を終了した時点で募集を行い、3個学期の成績を基準に、各プログラムへの配属を決定する。

※夜間主コースの3つのプログラムへの配属については、1年次後学期を終了した時点で募集を行い、2個学期の成績を基準に、各プログラムへの配属を決定する。

プログラムの配属に至るまでは、各プログラムから選出された複数名の指導教員が中心となり、学生の希望や1年次から興味関心に基づき履修した科目等に基づき、プログラム決定までの指導を行う。たとえば、新入生オリエンテーション時や1年次の各学期終了時点で希望調査を実施し、その結果（傾向と分布）を学生に公表・周知する、配属に関する相談を希望する学生に対して個別相談に応ずる、プログラムごとの詳細な説明が必要な場合はプログラムごとに個別対応する、などを行う。このような指導を通して、学生の希望に添いつつ、プログラムの目安として設定した定員を基準に偏りが出ないように、学生に履修するプログラムを選択させる。

プログラムの決定にあたっては、学生の希望（第1希望～第5希望）に基づき、大学入学後1年半（夜間主は1年間）のGPAと取得単位数を基準として決定する。プログラムの定員には数名程度の余裕を設定するが、希望者数がそれを超える場合は、学生の希望順位とGPAと取得単位数に従って指導教員等が審議を行い、プログラム配属を決定する。

なお、プログラム配属決定後に、プログラムの変更を希望する学生に対しては、変更を希望する理由や当該学生の学修状況、希望するプログラムの人数（現員）等を総合的に判断して、プログラムの変更を認める場合がある。

(5) ディプロマ・ポリシー

【国際地域創造学部のディプロマ・ポリシー】

本学部は、下記の能力を有する人材に学位を与える。

(1) 本学の理念に基づき、知識基盤社会を知性と知識を備えた 21 世紀型市民として、多様な人々の存在を認めて尊重、互いに協働して生きていく総合的教養人としての能力。

(2) グローバルな視野を持ち、産業、地域及び文化の振興と多様化する国際的課題や地域的課題の解決を担う実践的な能力。

【観光地域マネジメントプログラムの DP】

グローバルな視野を持ち、沖縄や太平洋島嶼地域の観光を科学的かつ実践的に考究することができ、持続可能な観光による地域振興や産業振興の包括的マネジメントを創造的に行う能力を身に付ける。

【経営プログラムの DP】

グローバルな視野を持ち、多様化する地域課題を解決すると共に、特に産業と地域の振興を担い、未来社会をデザインするマネジメント能力を身に付ける。

【経済学プログラムの DP】

グローバルな視野を持ち、経済学に関する深い知識、経済分析の基礎的な手法、および論理的な思考力と明確な発表能力及び、経済学の視点から多様化する地域社会の課題を発見し、その解決を担う実践的な能力を身に付ける。

【国際言語文化プログラムの DP】

英語文化圏、スペイン語文化圏、ドイツ語文化圏及びフランス語文化圏の言語・文学・文化に精通し、沖縄県をはじめとする地域社会で求められている異文化理解能力と異文化コミュニケーション能力を身に付ける。

【地域文化科学プログラムの DP】

幅広い教養と地理学・歴史学・人類学を有機的に結びつけた学問知と実践能力を身につけ、地域社会や国際社会で自立した個人として活躍できる能力、特に社会科系教員・博物館学芸員や地域における文化振興・まちづくりの中核となれる能力を身に付ける。

(6) 授与する学位

- ① 観光地域デザインプログラム：学士（観光学）
- ② 経営プログラム（夜間主コースを含む）：学士（経営学）
- ③ 経済学プログラム（夜間主コースを含む）：学士（経済学）
- ④ 地域文化科学プログラム：学士（人文学）
- ⑤ 国際言語文化プログラム（夜間主コースを含む）：学士（人文学）

2. 1 学科制の特徴とメリット

国際地域創造学部への改組の特色の一つとして、4専攻課程と2学科を統合し1学科にすることが挙げられる。1学科に改組することのメリットは、以下のとおりである。

(1) 地域社会のニーズへの対応

今回の改組計画を推進するにあたり、地元の観光業界、経済団体、自治体、等への聞き取り調査を実施したが、求められる人材ニーズとしては、①専門的知識と技能をベースにオリジナリティを発信できる人材、②アジア・太平洋地域を視野に、外国語運用能力と国際感覚をもって地域振興に貢献できる人材、③社会人に求められるジェネリック・スキル（汎用的能力・社会人基礎力）を有する人材、④沖縄の産業振興・地域振興・文化振興を担い、課題の解決と将来的方向性をデザインできる人材、以上のような意見が主として寄せられた。しかしながら、従来の法文学部および観光産業科学部における、個々の教育体制では、ますます多様化・国際化・複雑化する社会のニーズに十分対応することが困難となってきた。そこで、従来の組織が有する専門性（観光、経営、経済、文学・言語、地理・歴史・人類学）を統合させると同時に、それぞれの組織が有している強み（アクティブ・ラーニング、語学教育、キャリア教育、フィールドワーク、文化理解、等）を1組織として活用させるために、1学科制による総合的かつ体系的な教育体制を構築することとした。

(2) 教育的意図

国際地域創造学部の「養成する人材像」は、グローバルな視野を持ち、産業、地域および文化の振興と多様化する地域課題の解決を担う実践的な能力を有する人材である。このような人材養成の効果的な実現に向けて、1学科・5プログラム制にする教育的意図は、第一に新入生に対して幅広い選択の機会を提供し、1年半をかけて多面的かつ複合的な学習を通じて、自身の専門領域（メジャー）を選択できるようにすることである。第二に、グローバルな視点から多様化する地域課題を解決すると共に、産業と地域と文化の振興を担っていくためには、一つの専門性を基軸に置きながらも、複数の従来の学問的垣根を越える学際性を兼ね備えた専門教育が必要になることである。第三に、これまでに培ってきた、高い進路決定率を裏付ける教育的効果を、新学部における出口管理にも普及・浸透させ、新学部の魅力と強みの向上に貢献できることも1学科制を採用する教育的意図の一つである。

(3) 人的資源の有効活用

従来の法文学部と観光産業科学部の教育体制では、教員人事や教育研究の組織母体が、各専攻課程および学科に位置づけられており、いわゆるセクショナリズムの弊害が顕在化していた。また、研究・社会貢献においても、専攻課程や学科ごとに対応する傾向が強く、総合性のメリットを十分に発揮できていないという課題も生じていた。このような問題や課題を解決する上でも、1学科制に改組することにより、専攻課程や学科に制約されない、総合的な教育研究・社会貢献が可能となる。例えば、地理学・歴史学・人類学の教員が、観光地域デザインプログラムや経済学プログラムの科目を担当することにより、当該プログラムを履修する学生の文化的振興に関する政策立案能力の養成に関わることが可能になる。また、経営学や経済学の教員が、国際言語文化プログラムや地域文化科学プログラムの科目を担当することにより、当該プログラムを履修する学生のマネジメント的視点や戦略策定能力の養成に関わることが可能になる。このように、1学科としての人的資源の有効活用を図ることにより、教育、研究、社会貢献の各分野にて総合適性のメリットを享受することができる。

3. 5つのプログラムの特徴と意義

(1) 特徴と意義

1学科制に改組する趣旨は、人文社会科学系および学際系の学問領域を統合することにより、総合的な視点から、産業振興、地域振興、文化振興に貢献すると共に、地域課題の解決に取り組める能力

を養うことは既に述べたとおりである。とりわけプログラム横断的教育や文理融合型の学際的教育を重視することを強調してきたが、それに加え、一つの基軸となる専門分野を体系的に学ぶことにより、問題解決や課題達成の専門的思考基盤を構築することも、非常に重要な教育的課題である。すなわち、専門性と学際性との融合こそが、新学部を目指す教育研究の本質と言える。まさに、学生自らが具体的な課題やテーマを設定し、それらを紐解くために必要な資料やデータを収集・分析し、理論的に検証していく能力が求められる。このような能力は、一つの専門分野における体系的な学習によって修得されるものである。また、一つの専門分野を体系的に学習することにより、他の専門分野の有機的関連性や相互補完性を客観的に理解することが可能となる。

国際地域創造学部では、グローバルな視点から多様化する地域課題を解決する視点と、産業と地域と文化の振興を担う視点から、軸足となる5つの専門領域を設定し、それぞれの専門領域を中心に学ぶ5つのプログラムを設定した。そして、5つのプログラムそれぞれについて、学問的専門性に基づく学位を設定する。

(2) 各プログラムの特徴

① 観光地域デザインプログラム

本プログラムでは、地域の社会や産業が抱える課題を的確に把握・分析する能力と、産学官で協働しながら観光に関わるマネジメントを包括的に行う能力を身につけさせ、観光を通じた地域振興や産業振興に主体的かつ創造的に取り組むことができる人材を養成する。主な特徴としては、持続可能な観光（サステナブルツーリズム）のコンセプトを基盤とすること、インターンシップやフィールドワーク等による実践型教育を行なうこと、ハワイ大学による遠隔講義を始めとする英語科目を重視すること、文理融合型の学際的アプローチをとること、海外研修プログラムの実施等により国際感覚を養うことを特色としている。

② 経営プログラム

本プログラムは、理論と実践の融合を目指すマネジメント論（経営学・マーケティング・会計学）を基軸に、地域再生・地域活性化・地域興しをコンセプトとして、産業振興・地域振興に貢献できる実践的かつ創造的な人材の育成を目指している。主な特徴としては、少人数教育、アクティブ・ラーニング、PBL、キャリア教育、社会人教育、英語教育、演習教育、等に力を注いでおり、学生が主体的かつ能動的に学習できる教育環境が整っている。加えて、税理士、公認会計士といった難易度の高い資格取得に向けたきめ細かい教育を特色としている。

③ 経済学プログラム

本プログラムでは、多様な専門分野にわたる教員のもと、基礎～応用～実践と順次性や体系性を工夫したカリキュラム体系であること、地域経済や経済政策などについて経済学的手法を用いて分析・検証し、自律的に課題解決と政策の企画立案ができる能力やスキルの修得が可能であることを特色としている。

④ 地域文化科学プログラム

本プログラムでは、地理学、歴史学、人類学という三分野が有機的に結びついた教員のもと、複眼的思考に基づいた文化の理解をするため、基礎技能や基礎教養に加えて、教員や博物館学芸員などの専門性を生かした各種資格の取得や、フィールドワーク・史料読解などの実践的学びを通して、文化力および自律的な課題解決能力・スキルの修得が可能であることを特色としている。

⑤ 国際言語文化プログラム

本プログラムは、欧米の言語、文学、文化をより包括的に学ぶためのカリキュラムを提供している。英米の文学や言語を中心に学ぶ英語文化履修コースと、ドイツ・フランス・スペインとスペイン語圏（南米）の言語・文学・文化について専門的に学ぶことができるヨーロッパ文化履修コースと、外国人留学生を対象とする日本・国際事情履修コースがある。また、英語文化履修コースには、

社会人学生や働く学生も学ぶことのできる夜間主コースもある。より実践的な英語を学ぶことができる一方、昼間主コースの提供科目からも40単位（教員免許関係の科目を除く）までの履修が認められていることを特色としている。

4. プログラム横断型教育や学際的教育の特徴と教育効果

(1) プログラム横断型教育の充実（学部共通基盤専門科目）

新入生に対して幅広い選択の機会を提供し、1年半をかけて多面的かつ複合的な基礎的学習を通じて、自身の学習テーマの発見と専門領域（メジャー）を選択するための科目（学部共通基盤専門科目）を整備した。学部共通基盤専門科目は、「専門基盤力科目」と「地域・国際基盤力科目」から構成される。

前者の専門基盤力科目は、5つの領域の専門知識の基礎を順次性・体系性をもって学び、高年次での専門科目を念頭に、各専門分野の修得に求められる基盤力の獲得を目的としている。

各プログラムから提供される専門基盤力科目の一例は以下のとおりである。

① 観光地域デザインプログラムから

観光地域デザイン入門、観光とサステナビリティ、観光地域づくり入門など

② 経営プログラムから

経営学入門、マーケティング入門、簿記入門など

③ 経済学プログラムから

社会科学のための数学入門、社会科学のための統計入門、日本経済入門など

④ 地域文化科学プログラムから

歴史総合、地理総合、人類文化など

⑤ 国際言語文化プログラムから

言語科学入門、英米文化入門、ヨーロッパ文化論など

後者の地域・国際基盤力科目は、地域から世界、世界から地域、という双方向性から、多面的・学際的なアプローチに基づき、地域・国際的な問題の解決と課題の達成に向けて挑戦するための基盤力の獲得を目的としている。

各プログラムから提供される地域・国際基盤力科目の一例は以下のとおりである。

① 観光地域デザインプログラムから

沖縄観光入門、沖縄観光政策入門、沖縄観光ビジネス入門など

② 経営プログラムから

まちづくり地域興し論、マーケティング実践研究など

③ 経済学プログラムから

地域経済入門、国際経済入門、経済史入門など

④ 地域文化科学プログラムから

世界史概論、地誌学概論、社会人類学Ⅰなど

⑤ 国際言語文化プログラムから

異文化理解、メディアの英語など

(2) 人文・社会科学の総合的な視点に基づく教育の充実（地域・国際基盤力科目：複合科目）

上述した「地域・国際基盤力科目」の中には、5つの領域の組織構成を生かし、3つの観点（地域理解・国際理解・課題発見）を横断的に網羅し、学際的・汎用的見地から学際的な基盤力の獲得とプログラム配属後の個々の学生の課題発見を目的とした科目として、9つのプログラム複合科目を設定

した。

各プログラムから提供されるプログラム複合科目の一例は以下のとおりである。

① 観光地域デザインプログラムから

島嶼観光入門（主担当：観光、協力担当：経営、経済、地域文化科学）

② 経営プログラム から

Introduction to Global Business（主担当：経営、協力担当：観光、経済）

③ 経済学プログラムから

沖縄経済入門（主担当：経済、協力担当：観光、経営）

④ 地域文化科学プログラムから

人の移動とグローバル社会（主担当：地域文化科学、協力担当：観光、経済、国際言語文化）

⑤ 国際言語文化プログラム から

EU 研究（主担当：国際言語文化、協力担当：経済）

（3）人文・社会科学の総合的な視点に基づく実践力養成の充実（地域・国際実践力科目）

2年次後期から学習するプログラム専門科目は、各プログラムが順次性・体系性をもって提供する高度な専門科目としての「プログラム別専門科目」と地域・国際基盤力科目で培った基盤力を発展させ、地域・国際的な課題や問題に挑戦すると同時に、学生自らが発見した課題やテーマを、専門性と学際性のフレームワークから紐解き、その成果を卒業研究として作成する「地域・国際実践力科目」から構成されている。また、地域・国際実践力科目には、フィールドワークやインターンシップ、PBLを基軸とする実践的なキャリア教育、実務家による寄附講義といった、実学的かつ体験型の教育も含まれている。

4年間の学習と研究の成果を、個々の学生の集大成として、卒業論文等の作成指導を行うことが卒業研究の目的である。指導体制は原則としてゼミの教員が担当とし、必要に応じて他の教員が副査としての指導を行う。指導方法は、「卒業研究と卒業論文等の作成の手引き」に基づき、計画的かつ継続的な指導を実施する。評価方法については、卒業研究の評価基準等を定め、これに基づき、判定会議等において、組織的に適切に評価する。

各プログラムが提供する、地域・国際実践力科目の一例は以下のとおりである。

※地域・国際実践力演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ（課題やテーマを紐解くための少人数による演習教育）

※キャリア開発演習（「社会で求められている真の力とは何か」を探索するため、グループ単位で自ら企業にアプローチし、人事及び現場に対してインタビューを行なうことで、受け身ではなく自ら働きかける力を醸成することを目的とする教育）

※インターンシップ（国内のみならず海外にも視野を広げ、体験を通じて自らのテーマを紐解く教育）

※フィールドワーク（課題やテーマを3現主義【現場・現物・現実】の視点から紐解き最適解を導く教育）

「キャリア開発演習」や「インターンシップ」等の科目をとおして、新学部に関連する既設の学科・専攻から最近2年間で毎年、国外では20名程度、国内では100名程度の学生がインターンシップやフィールドワークを体験している。これまでの実績の中で、〈事前学習〉では担当教員の助言を基に主体的に研修先企業や組織について調べ、自分の目的意識を明確にすること、インターンシップ中には、実習日報等をとおして自己管理をしながら責任をもって実習を遂行することを促し、〈事後学習〉

においては「振り返り」の場として、発表会や面談等の機会をとおして勤労観や職業観の成長を確認してきた。これまで既設の専攻・学科でキャリアデザインを実践的にサポートしてきた実績を踏まえつつ、更に新学部体制の利点を活かしながら、実習先を更に開拓し、プログラム同士の連携を強化しながら、カリキュラムの充実を図っていく。

II 教育課程の編成の考え方及び特徴

1. 教育課程の考え方

国際地域創造学部では、琉球大学が目指す「地域特性と国際性を併せ持つ大学」の一組織として、外国語運用能力と国際感覚を有し、地域・国際社会で活躍できる文化と産業の振興発展に寄与する実践的能力を備え、現代社会で創造的に活躍できる 21 世紀型市民を育成することを目指す。

2. 教育課程の特色

(1) 教育研究上の目的（学部）と編成上の基本方針

国際地域創造学部では、学士課程教育における人材を育成するため、複合分野（観光、経営、経済、文学・言語、地理・歴史・人類学）の学際的学びや、各専門分野における体系的な学びを通して、本学部におけるコアコンピテンシーである「専門基盤力と地域国際基盤力」を身につけ、複雑化・多様化する国際及び地域課題に挑戦し、解決する高い専門能力を修得するためのカリキュラムを実施する。

そのため、カリキュラム（プログラム）では、次の 3 点を編成上の基本方針として、体系的なカリキュラムを編成する。

- ① 「地域・国際基盤力＋専門基盤力」を学部の目指す共通のコアコンピテンシーとして設定すること
- ② 1 学科制の下、幅広い学際的学びをとおして初年次から汎用的な知識涵養をめざすこと
- ③ 2 年次後期以降に各プログラムへの配属を行い、専門的学びを深化させつつ、地域の産業・文化振興に関わる実践的学びを活かすこと

これらの方針のもと、以下のような取組を導入する。

① 多様な教育実践をカリキュラムに導入

初年次からアクティブ・ラーニング型授業を展開することや留学・インターンシップ等の学外学修機会を多彩に提供すること、寄附講座を含め産学官連携による「生きた授業」の提供を行う。これらによって、学生間・教員間、産学官、地域住民、大学間での多様な協働活動を行う。

② 多様な卒業要件の設定

言語運用能力を強化するため、英語 8 単位を含む外国語 1 2 単位以上を必修化すること（国際言語文化プログラムは、英語 8 単位を含む外国語 1 6 単位以上を必修化）、指導教員制度を活かしたきめ細やかな履修指導の実施を行う。これらによって、学生ニーズへの柔軟な対応と具体的学びへの組織的活動を行う

③ 入口から出口までの学修成果の確認

コアコンピテンシー獲得及び専門的知識・スキルの獲得、語学力と外国語運用能力の状況に関する客観評価を行うこと、授業評価アンケート、プログラムやシラバスの改善チェック、ルーブリック、カリキュラムマップ、FD等によって学部全体での教育改善を行うこと、である。これらにより、継続的教育改善の仕組みの構築を図る。

教育課程編成上の基本方針について

● 次の3つを重点として、体系的なカリキュラムを構築

- ① 地域・国際基盤力＋専門基盤力を学部を目指す共通のコアコンピテンシーとして設定
- ② 1学科制の下、幅広い学際的学びをととして初年次から汎用的知識の涵養をめざす
- ③ 2年次後期以降に各プログラムへの配属→専門的学びを深化させつつ、地域の産業・文化振興に関わる実践的学びを目指す

● 多様な教育実践をカリキュラムに導入

- ① 初年次からアクティブ・ラーニング型授業を展開
- ② 留学、インターンシップ等の学外学修機会を多彩に提供
- ③ 産学官連携による「生きた授業」の提供(寄附講座含む)

学生間・教員間、産学官、地域住民、大学間での多様な協働活動

● 多様な卒業要件の設定

- ① 多彩な専門分野を活かした副専攻プログラム(20単位)の中から選択履修
- ② 言語運用能力を強化するため、英語8単位を含む外国語12単位以上を必修化
- ③ 指導教員制度を活かしたきめ細かな履修指導の実施

学生ニーズへの柔軟な対応と効果的な学びへの組織的活動

● 入口から出口までの学修成果の確認 ～継続的教育改善の仕組みの構築～

- ① コアコンピテンシー獲得及び専門知識・スキルの獲得、語学力&外国語運用能力の状況に関する客観評価
- ② 学部全体での教育改善(授業評価アンケート、プログラム&シラバス改善チェック、ルーブリック、カリキュラムマップ、FD)

(2) 4つの科目群

以上のカリキュラムを実現するために2つの基盤力と専門分野を軸とする科目群を整備している。

① 4つの科目群

1) 専門基盤力科目

5つのプログラムの専門知識の基礎を修得し、専門分野の体系的修得の基盤力の獲得をめざすための科目群。5プログラムが、高年次での専門科目を念頭に、順次性・体系性をもって提供する。

2) プログラム別専門科目

専門基盤力科目で修得した基礎を基盤として、専門分野の体系的修得の獲得をめざすための科目群。5プログラムが、それぞれに基礎科目、応用科目、卒業研究(必修2単位)を順次性・体系性をもって提供する。

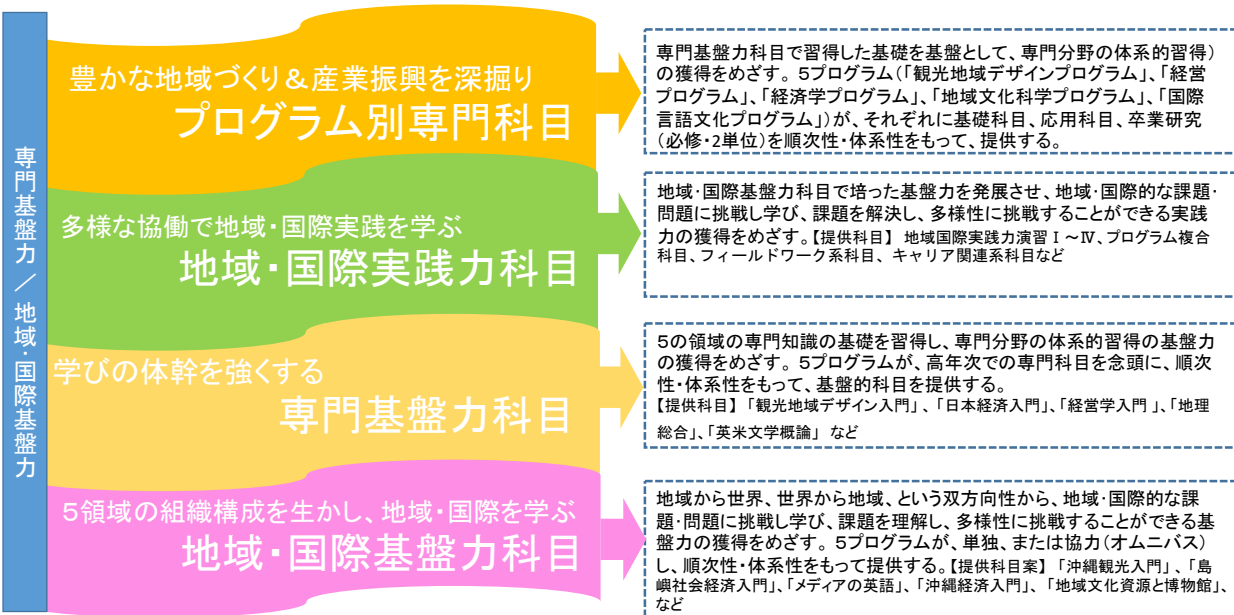
3) 地域・国際基盤力科目

地域から世界、世界から地域、という双方向性から、地域・国際的な課題・問題に挑戦し学び、課題を理解し、多様性に挑戦することができる基盤力の獲得をめざすための科目群。5プログラムが、単独または協力(オムニバス)し、順次性・体系性をもって提供する。

4) 地域・国際実践力科目

地域・国際基盤力科目で培った基盤力を発展させ、地域・国際的な課題・問題に挑戦し学び、課題を解決し、多様性に挑戦することができる実践力の獲得をめざすための科目群。5プログラムが、単独または協力(オムニバス)し、順次性・体系性をもって提供する。

2つの基盤力と専門分野を軸とした多様な学び



② 学部共通基盤専門科目

学部共通基盤専門科目は、「専門基盤力科目」と「地域・国際基盤力科目」から構成される。

専門基盤力科目は、学生に複数の学問領域の専門知識の基礎を修得させ、高年次における専門分野の体系的修得のための基盤力を獲得させる科目であり、国際地域創造学科における幅広い専門教育への導入を目的としている。

地域・国際基盤力科目は、上記の通り、学生に地域から世界、世界から地域、という双方向性から、地域課題に挑戦し学び、その課題や問題を理解し、多様性に挑戦することができる基盤力を獲得させる科目であり、グローバルな視野を持ち、地域課題の解決に必要な基礎的スキルと知識の修得を目的としている。この科目は、プログラム系科目(プログラム単独で担当)とプログラム複合科目(プログラムが協力(オムニバス)で担当)から構成され、多様化する地域課題の解決と未来社会の創造を担う実践的人材の育成の基盤を涵養する。とくに、プログラム複合科目は、5つの専門領域の組織構成を生かし、3つの観点(地域理解・国際理解・課題発見)を横断的網羅し、地域社会や国際社会とのつながりを意識した内容を通し、学際的・実践的な基盤力の獲得を目的としている。

3年次からは「地域・国際実践力科目」を選択履修させ、地域・国際基盤力科目で培った基盤力を発展させる。フィールドワーク系の科目や語学研修、インターンシップ系科目等の科目を提供し、学部の学生全体が興味関心に応じてグローバル・マインドを高めるカリキュラムを提供するとともに、「地域・国際実践力演習」(必修・8単位)では、地域課題の解決や企画立案などができる能力やスキルを中心に修得させ、実践的能力を高めることになる。

国際地域創造学部の教育カリキュラムの特色

- 5領域の組織構成を生かし、多様化する地域課題の解決と未来社会のデザインを担う実践的人材の育成
- 「学部共通基盤専門科目」を設定し、4つのコンピテンシーを発揮し協働に基づく活動を実践する能力を養うための幅広い基礎知識と基礎的実践力の習得機会の拡充

学部共通基盤専門科目

① 科目の特徴

- 1) 基礎演習(必修・2単位)
 - ・情報検索やレポート作成、プレゼンなどの初年次教育科目
- 2) 専門基盤力科目(14単位以上)
 - ・専門知識の基礎を習得し、専門分野の体系的習得の基盤力の獲得を目的とした科目
- 3) 地域・国際基盤力科目(10単位以上)
 - ・地域から世界、世界から地域、という双方向性から、地域・国際的な課題・問題に挑戦し学び、課題を理解し、多様性に挑戦することができる基盤力の獲得を目的とした科目
 - ・当科目で培った基盤力を発展させ、実践力の獲得をめざす目的で、高年次に地域・国際実践力科目も配置

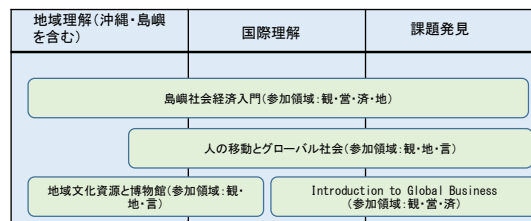
② 科目の構成

- 1) 基礎演習(必修・2単位)
- 2) プログラム系科目(6単位以上)
 - ・5領域の組織構成を生かし、各領域の目的(学位)に沿い、専門的見地からの基盤力の獲得を目的とした科目
 - ・各プログラム単独で提供する科目

3) プログラム複合科目(4単位以上)

- ・5領域の組織構成を生かし、3つの観点(地域理解(沖縄・島嶼を含む)・国際理解・課題発見)を横断的網羅し、学際的汎用的見地から、学際的な基盤力の獲得を目的とした科目
- ・プログラム協働(オムニバスなど)で提供する科目

(プログラム複合科目の提供形式・科目名(例示))



※参加領域: 観=観光地域デザインプログラム、営=経営プログラム、済=経済学プログラム、地=地域文化科学プログラム、言=国際言語文化プログラム

(3) 履修支援の対応

学生がどの科目をどのような順序で履修すべきかを、「科目ナンバリング」を参考にさせ、また指導教員が「履修モデル」や「学習ポートフォリオ」等を活用しながら履修のアドバイスを行うことによって、希望するプログラムに応じたカリキュラムの順次正・体系性を担保する。

同時に、学生の希望進路等に基づいて積極的に幅広く他領域の履修を指導する。

3. カリキュラムの構成

(1) 教育カリキュラムの構成と特徴

地域国際創造学部の教育課程は、「共通教育科目」30単位、及び「専門教育科目」94単で構成され、そのなかでも専門教育科目は、「学部共通基盤科目」24単位、及び「プログラム専門科目」70単位で構成される。

① 「共通教育科目」の履修

学生全員に1～2年次に全学共通の共通教育科目を履修させることにより、大学教育への円滑な導入を図るとともに大学教育に必要な基礎的知識・技能を修得させる。

とくに「琉大特色・地域創生科目」等の履修を通して、地域理解を含めた幅広い教養を身につけさせる。

② 「学部共通基盤専門科目」の履修

専門教育科目のうち、学部共通基盤専門科目を履修させる。

学部共通基盤科目は、「専門基盤力科目」(14単位)と「地域・国際基盤力科目」(10単位)から構成される。専門基盤力科目は、学生に複数の学問領域の専門知識の基礎を修得させ、国際地域創造学科における幅広い専門教育への導入を目的とした科目である。一方、地域・国際基盤力科目は、グローバルな視野を持ち、地域課題の解決に必要な基礎的スキルと知識の修得を目的とした科目である。

③ 履修するプログラムを選択

以上の学部全体に共通するカリキュラムを通し、専門的知識を幅広く身につけさせると同時に地域課題の解決に必要な基礎的スキルと知識を修得させることを通し、グローバルな視点を持ち、地域課題の解決を担う実践的な能力の基礎を培うことになる。これをもとに、2年次前学期

終了時に、1年次から興味関心に基づき履修した科目をもとに、学生に履修するプログラムを選択させる。

④「プログラム専門科目」の履修

履修プログラムを決定した2年次後学期以降は、プログラムごとの「プログラム専門科目」を履修させる。

プログラム専門科目は、「プログラム別専門科目」と「地域・国際実践力科目」から構成される。プログラム別専門科目は、学生に専門基盤力科目で修得した基礎を基盤として、専門分野の体系的修得させる科目であり、5プログラム（「観光地域デザインプログラム」、「経営プログラム」、「経済学プログラム」、「地域文化科学プログラム」、「国際言語文化プログラム」）が、それぞれに基礎科目、応用科目、卒業研究（必修・2単位）から構成される。一方、地域・国際実践力科目は、学生に地域・国際基盤力科目で培った基盤力を発展させ、実践力を獲得させる科目である。

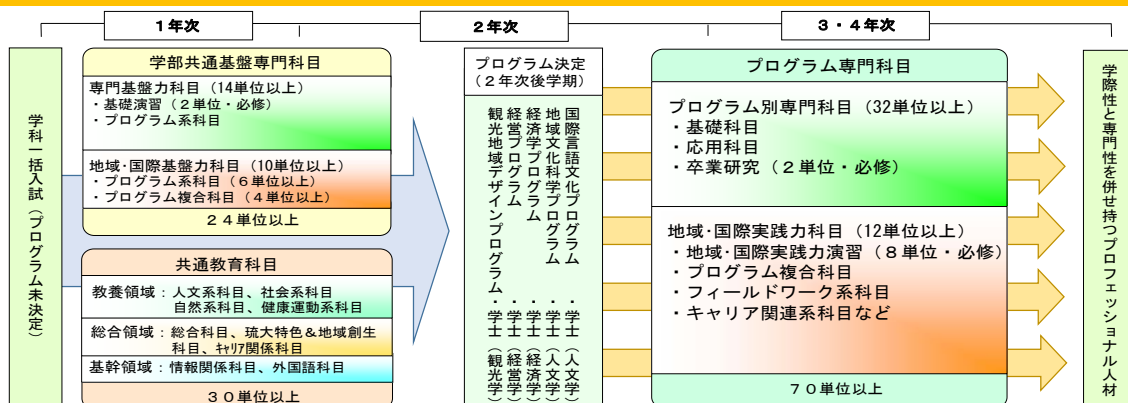
⑤「地域創造特化型演習」と「卒業研究」の履修

地域・国際実践力科目「地域・国際実践力演習Ⅰ～Ⅳ」（必修・8単位）は、地域・国際基盤力科目で培った基盤力を発展させ、地域の課題解決や企画立案などができる能力やスキルを中心に修得させる演習形式の講義であり、基礎力をもとに実践的能力を高めることになる。さらに、「プログラム別専門科目」での「卒業研究」（必修・2単位）に連動させ、4年次に卒業論文や研究プロジェクト等を作成することにより、大学生活の集大成としての作品を創り上げることとなる。

⑥ 学部共通の必修科目

本学部には多様な専門分野が含まれているため、学部共通基盤科目を構成する「専門基盤力科目」と「地域・国際基盤力科目」の各科目では、「基礎演習」（必修・2単位）を除き、必修科目は設定せず、選択必修方式としている。さらに、プログラム専門科目を構成する「プログラム別専門科目」と「地域・国際実践力科目」の各科目では、「地域・国際実践力演習Ⅰ～Ⅳ」（必修・8単位）と「卒業研究」（必修・2単位）を除き、必修科目は設定せず、選択必修方式としている。これにより、学部全体に共通したカリキュラムを通し、専門的知識を幅広く身につけさせると同時に地域課題の解決に必要な基礎的スキルと知識を修得させ、グローバルな視点を持ち、地域課題の解決を担う実践的な能力を養成することになる。

国際地域創造学部の教育カリキュラム構成



卒業要件及び履修方法		授業期間等	
	1 学年の学期区分		2 学期
	1 学期の授業期間		1 5 週
	1 時限の授業時間		9 0 分

【卒業要件】

《昼間主コース》

卒業要件総単位数・・・124単位以上

1. 共通教育科目・・・30単位以上

教養領域：8 単位以上

- 人文系：2 単位以上
- 社会系：2 単位以上
- 自然系：2 単位以上
- 健康運動系：2 単位以上

総合領域：4 単位以上

- 琉大特色・地域創生及びキャリア関係：4 単位以上

基幹領域

観光地域デザイン、経営、経済学、地域文化科学の各プログラム：1 2 単位以上

- 第一外国語：8 単位以上
- 上記以外の外国語：4 単位以上

※観光地域デザイン、経営の第一外国語は英語

国際言語文化プログラム：1 6 単位以上

- 第一外国語：8 単位以上
- 上記以外の外国語：8 単位以上

※第一外国語が英語の場合、「大学英語」「英語講読演習中級」を含むこと。

※第一外国語でドイツ語、フランス語、スペイン語を選択した場合、それぞれ「インテンシブドイツ語I・II」、「インテンシブフランス語I・II」あるいは「インテンシブスペイン語I・II」のいずれかを8単位履修すること。

第二外国語：8 単位以上

※第一外国語が英語の場合、第二外国語はインテンシブドイツ語I・II、インテンシブフランス語I・II、インテンシブスペイン語I・II、中国語基礎I・IIのうちから1つの言語を選択する。

※第一外国語が英語以外の言語で、第二言語で英語を選択する場合、「大学英語」「英語講読演習中級」を含み8単位、あるいは第一外国語で選択した言語以外の同一言語から8単位履修する。

※外国人留学生の場合、第一外国語は日本語とし、日本語上級レベルのクラスを合計8単位履修すること。

第二外国語に関しては、英語の場合は「大学英語」を含み8単位。その他の場合は「ドイツ語入門I、II、III、IV」、「フランス語入門I、II、III、IV」、「スペイン語入門I、II、III、IV」、「中国語基礎I、II」、「朝鮮語基礎I、II」のうちから一つの言語を選択して8単位履修すること。

観光地域デザイン、経営、経済学、地域文化科学の各プログラム

共通教育									備考	合計 (単位)
領域				総合領域			基幹領域			
健康運動	人文	社会	自然	総合	琉大特色・ 地域創生	キャリア 関係	情報関係	外国語		
2 単位 以上	2 単位 以上	2 単位 以上	2 単位 以上		4 単位 以上			12 単位 以上		30 単位
指定科目 なし	指定科目なし 16 単位以上						○第一外国語 8 単位 以上	○上記以外の一つの 外国語 4 単位以上		
※ 上記の単位を含め、人文、社会、自然、総合、琉大特色・地域創生、キャリア関係、情報関係の中から合計 16 単位以上										

国際言語文化プログラム

共通教育									備考	合計 (単位)
領域				総合領域			基幹領域			
健康運動	人文	社会	自然	総合	琉大特色・ 地域創生	キャリア 関係	情報関係	外国語		
2 単位 以上	2 単位 以上	2 単位 以上	2 単位 以上		4 単位 以上			16 単位 以上		

指定科目	指定科目なし	○第一外国語 8 単位以上	30 単位
なし	12 単位以上 ※ 上記の単位を含め、人文、社会、自然、総合、琉大特色・地域創生・キャリア関係、情報関係の中から合計 12 単位以上	○上記以外の一つの外国語 8 単位以上	

2. 学部共通基盤専門科目・・・24 単位以上

専門基盤力科目：14 単位以上

基礎演習：2 単位（必修）

地域・国際基盤力科目：10 単位以上

プログラム系科目：6 単位以上

プログラム複合科目：4 単位以上

3. プログラム専門科目・・・70 単位以上

プログラム別専門科目：32 単位以上

卒業研究：2 単位（必修）

地域・国際実践力科目：12 単位以上

地域・国際実践力演習 I～IV：8 単位（必修）

観光地域デザイン・プレ演習：2 単位（観光地域デザインプログラム必修）

キャリア開発演習：2 単位（経営プログラム必修）

地域文化科学フィールドワーク I・II：4 単位（地域文化科学プログラム必修）

【履修方法】

1. プログラム共通

- 1) 一学期に登録できる単位数の上限は 20 単位とする。ただし、集中講義はこの中に含まない。
- 2) 直前に在学した学期の 5 段階評価による GPA が 3.0 以上の者は指導教員の指導・承認を得て 26 単位までの登録を認める。
なお、教員免許・博物館学芸員等の資格取得予定者には指導教員の指導・承認を得て 26 単位までの登録を認める。
- 3) 他プログラム・他学部提供の専門科目、教職科目は、プログラム専門科目（地域・国際実践力科目）の単位として認める。

2. プログラム別

観光地域デザインプログラム

- 1) 学部共通基盤専門科目（専門基盤力科目）のうち、観光地域デザインプログラム提供の 3 科目以上および、他の 2 つ以上のプログラム提供の科目をそれぞれ 1 科目以上履修すること。
- 2) プログラム別専門科目（基礎科目）のうち、以下の科目から 5 科目（10 単位）を履修すること。
観光経済学、観光地理学、観光社会学・基礎、観光政策論、旅行ビジネス論、ウェルネスマツリズム論、バリアフリー観光論、エコツーリズム論・基礎、観光人類学

経営プログラム

- 1) 学部共通基盤専門科目（専門基盤力科目）のうち、経営プログラム提供の経営学入門、マーケティング入門、簿記入門の 3 科目および、他の 2 つ以上のプログラム提供の科目をそれぞれ 1 科目以上履修すること。

経済学プログラム

- 1) 共通教育科目教養領域社会系科目は、経済学系以外の科目を履修することが望ましい。
- 2) 学部共通基盤専門科目（専門基盤力科目）のうち、経済学プログラム提供の社会科学のためのゲーム論入門、経済学概論、社会科学のための統計入門、日本経済入門の中から 3 科目以上および、他の 2 つ以上のプログラム提供の科目をそれぞれ 1 科目以上履修すること。
- 3) プログラム専門科目（基礎科目）のうち、基礎統計学、経済数学（基礎）、経済数学（応用）、マイクロ経済学（基礎）、マイクロ経済学（応用）、マクロ経済学（基礎）、マクロ経済学（応用）の 7 科目を含む 22 単位以上を履修すること。

地域文化科学プログラム

- 1) 学部共通基盤専門科目（専門基盤力科目）のうち、地域文化科学プログラム提供の歴史総合、地理総合、人類文化入門の 3 科目および、他の 2 つ以上のプログラム提供の科目をそれぞれ 1 科目以上履修すること。

国際言語文化プログラム

- 1) 学部共通基盤専門科目（専門基盤力科目）のうち、国際言語文化プログラム提供の英米文化入門、英米文学概論、ヨーロッパ文化論、言語科学入門の中から 3 科目および、他の 2 つ以上のプログラム提供の科目をそれぞれ 1 科目以上履修すること。

《夜間主コース》

卒業要件総単位数・・・124単位以上

1. 共通教育科目・・・40単位以上

教養領域：14単位以上

- 人文系：4単位以上
- 社会系：4単位以上
- 自然系：4単位以上
- 健康運動系：2単位以上

基幹領域

経営、経済学の各プログラム：12単位以上

- 第一外国語：8単位以上
- 上記以外の外国語：4単位以上

国際言語文化プログラム：16単位以上

- 第一外国語：8単位以上
- 上記以外の外国語：8単位以上

- 1) 第一外国語は英語とし、「大学英语」、「英語講読演習中級」、及び選択科目から1科目の8単位を履修すること。
- 2) 第二外国語に関しては、「ドイツ語入門I、II、III、IV」、「インテンシブフランス語I・II」、「スペイン語入門I、II、III、IV」、「中国語基礎I、II」のうちから一つの言語を選択して8単位以上履修すること。

経営、経済学の各プログラム

共通教育									備考	合計 (単位)
領域				総合領域			基幹領域			
健康運動	人文	社会	自然	総合	琉大特色・ 地域創生	キャリア 関係	情報関係	外国語		
2単位 以上	4単位 以上	4単位 以上	4単位 以上					12単位 以上		
指定科目 なし	指定科目なし 26単位以上 ※ 上記の単位を含め、人文、社会、自然、総合、琉大特色・地域創生、キャリア関係、情報関係の中から合計26単位以上						○第一外国語8単位以上 ○上記以外の一つの外国語4単位以上			40単位

国際言語文化プログラム

共通教育									備考	合計 (単位)
領域				総合領域			基幹領域			
健康運動	人文	社会	自然	総合	琉大特色・ 地域創生	キャリア 関係	情報関係	外国語		
2単位 以上	4単位 以上	4単位 以上	4単位 以上					16単位 以上		
指定科目 なし	指定科目なし 22単位以上 ※ 上記の単位を含め、人文、社会、自然、総合、琉大特色・地域創生、キャリア関係、情報関係の中から合計22単位以上						○第一外国語8単位以上 ○上記以外の一つの外国語8単位以上			40単位

2. 学部共通基盤専門科目・・・8単位以上

基礎演習：2単位（必修）

3. プログラム専門科目・・・76単位以上

経営、経済学の各プログラム

- プログラム別専門科目：38単位以上
- 卒業研究：2単位（必修）
- キャリア開発演習：2単位（経営プログラム必修）
- 地域・国際実践力科目：8単位
- 地域・国際実践力演習Ⅰ～Ⅳ：8単位（必修）

国際言語文化プログラム

プログラム別専門科目（基礎科目）：34単位（必修）

プログラム別専門科目（応用科目）	： 10 単位以上
英語資格試験演習	： 2 単位（必修）
卒業研究	： 2 単位（必修）
地域・国際実践力科目	： 8 単位
地域・国際実践力演習 I～IV	： 8 単位（必修）

【履修方法】

1. プログラム共通

- 1) 一学期に取得できる単位数の上限は 20 単位とする。ただし、集中講義はこの中に含まない。
- 2) 直前に在学した学期の 5 段階評価による GPA が 3.0 以上の者は指導教員の指導・承認を得て 26 単位まで認める。
なお、教員免許等の資格取得予定者には指導教員の指導・承認を得て 26 単位まで認める。
- 3) 他プログラム・他学部提供の専門科目や教職科目は、プログラム専門科目の単位として認める。
- 4) 昼間主提供科目から 40 単位（教員免許関係の科目を除く）まで卒業単位に含めることができる。

2. プログラム別

経営プログラム

- 1) 学部共通基盤専門科目のうち、経営プログラム提供の経営学入門、マーケティング入門、簿記入門は、必ず履修すること。

経済学プログラム

- 1) 共通教育科目教養領域社会系科目は、経済学系以外の科目を履修することが望ましい。
- 2) 学部共通基盤専門科目のうち、経済学プログラム提供の経済学概論、日本経済学入門、社会科学のための統計入門の中から 2 科目以上履修すること。
- 3) プログラム専門科目（基礎科目）のうち、基礎統計学、経済数学（基礎）、経済数学（応用）、ミクロ経済学（基礎）、ミクロ経済学（応用）、マクロ経済学（基礎）、マクロ経済学（応用）の 7 科目を含む 22 単位以上を履修すること。

国際言語文化プログラム

- 1) 学部共通基盤専門科目のうち、国際言語文化プログラム提供のメディアの英語、実用英語演習 I を履修することが望ましい。
- 2) プログラム専門科目（基礎科目）は 17 科目 34 単位、プログラム専門科目（応用科目）は「英語資格試験演習」（2 単位）を含めて国際言語文化プログラム提供の科目から 10 単位以上履修すること。

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 全学科共通 共通教育科目【既設】)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養領域 人文系科目	人間と哲学の知	1・2・3・4		2		○									兼2
	人間と世界	1・2・3・4		2		○									兼2
	思考の論理入門	1・2・3・4		2		○									兼1
	思考の論理	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋思想とインドの思想	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋思想と日本・中国の思想	1・2・3・4		2		○									兼1
	生き方の探究	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間と倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	環境の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の科学	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間関係論	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の実験室	1・2・3・4		2		○									兼1
	アジアの人生観	1・2・3・4		2		○									兼1
	科学技術の倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	生命倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	「私」の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間と宗教	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間観と教育	1・2・3・4		2		○									兼1
	近代日本の社会と表現	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本古典文学の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	文学の楽しみ	1・2・3・4		2		○									兼1
	小説の社会学	1・2・3・4		2		○									兼1
	ことばの生態	1・2・3・4		2		○									兼1
	ことばの構造と意味	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本語のしくみ	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本語のはたらき	1・2・3・4		2		○									兼1
	中国古典文学の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	20世紀の中国文学	1・2・3・4		2		○									兼1
	アメリカの文学と社会の誕生	1・2・3・4		2		○									兼1
	アメリカの文学と近代社会	1・2・3・4		2		○									兼1
	歴史を掘る	1・2・3・4		2		○									兼1
	東洋の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	朝鮮の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	考古学入門	1・2・3・4		2		○									兼1
	宗教と世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	音楽の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	美術の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	オーケストラの楽しみ	1・2・3・4		2				○							兼1
	コーラルアンサンブルの楽しみ	1・2・3・4		2				○	○						兼1
楽しく学ぶギター弾き語りⅠ	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
ステージスタッフ総合活動	1・2・3・4		2				○							兼1	
美術って何？	1・2・3・4		2			○								兼1	
美術と社会	1・2・3・4		2			○								兼1	
色彩の世界	1・2・3・4		2			○								兼1	
陶芸の世界	1・2・3・4		2			○								兼1	
比較思想文化論	1・2・3・4		2			○								兼1	

	日本語研究入門	1・2・3・4	2	○								兼1
	人文系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○								兼1
	人文系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○								兼1
教養領域	法と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	憲法概論	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代政治の課題	1・2・3・4	2	○								兼1
	日本の政治	1・2・3・4	2	○								兼1
	戦争と平和の諸問題	1・2・3・4	2	○								兼1
	地域と生活	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代社会のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	マスコミと社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	人類文化の比較	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代経済のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	経済の歴史	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代経営のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代流通のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	情報メディアと創造性	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代会計のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代経済の諸問題	1・2・3・4	2	○								兼1
	大学教育論	1・2・3・4	2	○								兼1
	教育政策史	1・2・3・4	2	○								兼1
	ベンチャー起業入門	1・2・3・4	2	○								兼1
	ベンチャー起業実践	1・2・3・4	2	○								兼1
	社会系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○								兼1
社会系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○								兼1	
自然系科目	大気科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	地球科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	海洋科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	宇宙科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	科学の光と影	1・2・3・4	2	○								兼1
	統計と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	数理の構造	1・2・3・4	2	○								兼1
	数の文化	1・2・3・4	2	○								兼1
	時間と空間	1・2・3・4	2	○								兼1
	人間と物理学	1・2・3・4	2	○								兼1
	生活の化学	1・2・3・4	2	○								兼1
	分子の世界	1・2・3・4	2	○								兼1
	生物の生活	1・2・3・4	2	○								兼1
	生命の科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	パースの世界	1・2・3・4	2	○		○						兼1
	都市環境と計画	1・2・3・4	2	○								兼1
	ランドスケープ論	1・2・3・4	2	○								兼1
	環境デザイン論	1・2・3・4	2	○								兼1
	地球環境と科学技術	1・2・3・4	2	○								兼1
	天体観測を通して学ぶ宇宙	1・2・3・4	2	○								兼1
	自然環境と土木工学	1・2・3・4	2	○								兼1
生物資源利用とサイエンス	1・2・3・4	2	○								兼1	
食料・農村・環境概論	1・2・3・4	2	○								兼1	
ヒトの健康科学	1・2・3・4	2	○								兼1	
自然系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○								兼1	
自然系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○								兼1	
健康	健康・スポーツ科学	1・2・3・4	2	○								兼2
	運動・スポーツ科学演習	1・2・3・4	2	○		○						兼64
総合領域	一般総合科目	1・2・3・4	2	○								兼1
	脳の発達と人間	1・2・3・4	2	○								兼1
	認識の仕組み	1・2・3・4	2	○								兼1
	環太平洋地域の文化	1・2・3・4	2	○								兼1
	ヨーロッパの文化と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	ヨーロッパの歴史と伝統	1・2・3・4	2	○								兼1
アメリカの文化と社会	1・2・3・4	2	○								兼1	

インテンシブドイツ語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブドイツ語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブドイツ語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
ドイツ語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅰ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅰ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語中級	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語講読	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語演習	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語上級	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語特演	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語会話	1・2・3・4	2	○							兼1
時事中国語	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語作文	1・2・3・4	2	○							兼1
実践中国語	1・2・3・4	2	○							兼1
朝鮮語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1
朝鮮語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4		○						兼1
朝鮮語中級	1・2・3・4	4		○						兼1
朝鮮語講読	1・2・3・4	2	○							兼1
朝鮮語演習	1・2・3・4	2	○							兼1
インドネシア語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1
インドネシア語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4		○						兼1
タイ語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1
タイ語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4		○						兼1
ヴェトナム語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1
ヴェトナム語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4		○						兼1
ヴェトナム語中級	1・2・3・4	4		○						兼1
ラテン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ラテン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ギリシャ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ギリシャ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ロシア語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ロシア語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
サンスクリット語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
サンスクリット語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1

日本語・日本事情科目	日本語ⅠA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅠB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅠC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4	2		○					兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅡE	1・2・3・4	2			○				兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4	1			○				兼1
ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4	1			○				兼1	
日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1	
日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1	
小計(309科目)	—	660	—						兼375	

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 総合社会システム学科(昼間主コース) 法学専攻課程(法律コース))【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	基礎演習 I	1前	2				○		3	2	1			
	基礎演習 II	1後	2				○		3	2	1			
	法学基礎演習 I	2前	2				○			1	1			
	法学基礎演習 II	2後	2				○		2					
	小計(4科目)	—	8				—		4	2	1			
	法学演習 I A	3前後	2				○		4	2	1			兼1
	法学演習 I B	3前後	2				○		4	2	1			
	法学演習 II A	4前後	2				○		4	2	1			
	法学演習 II B	4前後	2				○		4	2	1			
	小計(4科目)	—	8				—		4	2	1			兼1
	基礎憲法	1・2・3・4		2			○							兼1
	基礎行政法	2・3・4		2			○		1					
	基礎刑事法	1・2・3・4		2			○		1					
	基礎民法 I	1・2・3・4		2			○							兼1
	基礎民法 II	1・2・3・4		2			○					1		兼1
	基礎民法 III	1・2・3・4		2			○					1		
	基礎民法 IV	1・2・3・4		2			○					1		
	商取引法	2・3・4		2			○							兼1
	基礎民事手続法	2・3・4		2			○			1				
	基礎労働法	1・2・3・4		2			○			1				
基礎社会保障法	1・2・3・4		2			○							兼1	
基礎国際法	1・2・3・4		2			○		1					兼1	
展開憲法	2・3・4		2			○							兼1	
展開行政法	2・3・4		2			○		1						
展開刑事法	2・3・4		2			○		1						
会社法	2・3・4		2			○							兼1	
展開民事手続法	2・3・4		2			○			1					
展開労働法	2・3・4		2			○							兼1	
展開社会保障法	2・3・4		2			○		1						
展開国際法	2・3・4		2			○		1						
小計(20科目)	—		40				—	4	2	1			兼6	
刑事政策	2・3・4		2			○							兼1	
家族法	2・3・4前		2			○							兼1	
外国書講読 I	2・3・4		2			○			1					
法学特殊講義 I	2・3・4前		2			○							兼1	
法学特殊講義 II	2・3・4		2			○			1					
法学特殊講義 III	2・3・4前		2			○							兼1	
法学特殊講義 IV	2・3・4前		2			○			1					
法学特殊講義 V	2・3・4		2			○		1						
法学特殊講義 VI	2・3・4前		2			○							兼1	
法学特殊講義 VII	2・3・4		2			○							兼1	
法学特殊講義 IX	2・3・4		2			○			1					
法学特殊講義 X	2・3・4		2			○							兼1	
法学特殊講義 X I	2・3・4		2			○							兼1	
法学特殊講義 X II	2・3・4		2			○							兼1	
法学特殊講義 X III	2・3・4		2			○			1					
法学特殊講義 X IV	2・3・4		2			○							兼1	
法学特殊講義 X V	2・3・4前		2			○							兼1	
法学特殊講義 X VI	2・3・4		2			○							兼2	

専門教育科目	コース関連科目	法学特殊講義XVII	2・3・4	2	○																兼1			
		法学特殊講義XVIII	1・2・3・4	2	○																	兼1		
		法学特殊講義XIX	1・2・3・4	2	○																	兼1		
		法学特殊講義XX	1・2・3・4	2	○						1													
		法学特殊講義XXI	2・3・4前	2	○																		兼1	
		法学特殊講義XXII	2・3・4前	2	○																		兼1	
		法学特殊講義XXIII	2・3・4	2	○																		兼1	
		法学特殊講義XXIV	2・3・4	2	○																		兼1	
		法学特殊講義XXV	2・3・4	2	○																		兼1	
		応用憲法	2・3・4	2	○																		兼1	
		応用行政法	2・3・4	2	○						1													
		応用刑事法	2・3・4	2	○						1													
		民法（物権）特別講義	2・3・4	2	○																		兼1	
		民法（債権）特別講義II	2・3・4	2	○																		兼1	
		手形法・小切手法	2・3・4	2	○																		兼1	
		応用民事手続法	2・3・4	2	○								1											
		応用労働法	2・3・4	2	○								1											
		応用社会保障法	2・3・4	2	○						1													
		応用国際法	2・3・4	2	○						1													
		ミクロ経済学	1・2・3・4	4	○						1													
		マクロ経済学	2・3・4	4	○																			兼1
		経済政策	2・3・4	4	○								1											
		国際経済学	2・3・4	2	○						1													
		財政学	2・3・4	4	○						1													
		日本政治外交史	1・2・3・4	4	○						1													
		政策科学概論	1・2・3・4	4	○						1													
		行政学	2・3・4	4	○								1											
		国際政治学	1・2・3・4	4	○						1													
		国際関係史	1・2・3・4	4	○						1													
		小計（47科目）	—	—	112	—	—	—	—	—	10	4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	兼23	—
		合計（75科目）	—	—	16	152	—	—	—	—	10	4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	兼29	—
		学位又は称号	学士（法学）			学位又は学科の分野				法学関係														

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 総合社会システム学科(昼間主・夜間主コース) 経済学専攻課程〔経済学コース〕)【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎演習	基礎演習Ⅰ	1	2				○		4	1					
	基礎演習Ⅱ	2	2				○		4	1					
	小計(2科目)	—	4				—		4	1					
演習科目	経済学演習Ⅰ	3	4				○		6	9	1				
	経済学演習Ⅱ	4	4				○		6	9					
	小計(2科目)	—	8				—		6	9	1				
基礎科目	経済数学	1	4				○			2					
	基礎統計学	2	4				○			2					
	ミクロ経済学	1	4				○		2						
	マクロ経済学	2	4				○			2					
	小計(4科目)	—	16				—		2	5					
専門教育科目 コース・コア科目	社会経済史Ⅰ	2・3・4		2			○			1					
	社会経済史Ⅱ	2・3・4		2			○				1				
	西洋経済史	2・3・4		4			○				1				
	日本経済史	2・3・4		4			○			1					
	現代経済システム理論	2・3・4		2			○		1						
	ゲーム理論	2・3・4		2			○			1					
	計量経済学	3・4		4			○			1					
	経済政策	2・3・4		4			○			1					
	開発経済学	2・3・4		2			○			1					
	環境経済学	2・3・4		2			○							兼1	
	国際経済学	2・3・4		2			○		1						
	国際マクロ経済学	2・3・4		2			○		1						
	財政学	2・3・4		4			○		1						
	地方財政論	2・3・4		2			○			1					
	金融と経済Ⅰ	2・3・4		2			○		1	1					
	金融と経済Ⅱ	2・3・4		2			○		1	1					
	社会政策	2・3・4		2			○		1						
	労働経済学Ⅰ	2・3・4		2			○			1					
	経済動学	2・3・4		2			○			1					
	小計(19科目)	—		48				—		4	8	1			兼1
	情報処理実習Ⅰ	2・3・4		2				○	1						
	情報処理実習Ⅱ	2・3・4		2				○		1					
	外国書講読Ⅰ	2・3・4		2			○			1					
	沖縄社会経済史	2・3・4		4			○							兼1	
	経済学概論	1・2		2			○		1						兼2
	実践経済学	1・2・3・4		2			○								
	都市問題の経済学	2・3・4		2			○		1						
	財政再建の経済学	2・3・4		2			○			1					
	時事経済論Ⅰ	3・4		2			○		1						
	時事経済論Ⅱ	3・4		2			○		1						
	公共経済学	2・3・4		2			○		1						
	公共政策論	2・3・4		2			○			1					
	地域開発論	2・3・4		2			○							兼1	
	環境経済評価論	2・3・4		2			○							兼1	
	資源経済学	2・3・4		2			○							兼1	
	アジア経済論	2・3・4		2			○			1					
	国際開発論	2・3・4		2			○			1					

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 総合社会システム学科(昼間主コース) 政治・国際関係専攻課程(政治・国際関係コース)) 【既設】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎 演習 科目	政策情報基礎演習	1	2				○		2						
	専門基礎英語演習	1~2	2				○							兼1	
	専門基礎演習Ⅰ	1~2	2				○		2						
	専門基礎演習Ⅱ	2	2				○		1	2					
	小計(4科目)	—	8				—		3	2				兼1	
演習 科目	政策科学演習Ⅰ	3	4				○		2	2					
	政策科学演習Ⅱ	4	4				○		2	2					
	国際関係論演習Ⅰ	3	4				○		4						
	国際関係論演習Ⅱ	4	4				○		4						
	小計(4科目)	—	16				—		5	2					
研 究 業	卒業研究	4	4				○		5	3					
	小計(1科目)	—	4				—		5	3					
コ ー ス ・ コ ア 科 目	政治過程論	2・3・4		4			○			1					
	日本政治外交史	1・2・3・4		4			○		1						
	政策科学概論	1・2・3・4		4			○		1						
	行政学	2・3・4		4			○			1					
	政治社会学	2・3・4		4			○		1						
	西洋政治思想史	2・3・4		4			○		1						
	国際政治学	1・2・3・4		4			○		1						
	国際関係史	1・2・3・4		4			○		1	1					
	国際政治経済論	2・3・4		4			○		1						
	国際社会学	2・3・4		4			○		1						
	比較政治学	2・3・4		4			○			1					
	小計(11科目)	—		44			—		5	3					
コ ー ス 関 連 科 目	原典・外書講読Ⅱ	2・3・4		2			○		1						
	原典・外書講読Ⅲ	2・3・4		2			○			1					
	原典・外書講読Ⅳ	2・3・4		2			○			1					
	原典・外書講読Ⅴ	2・3・4		2			○		1						
	原典・外書講読Ⅵ	2・3・4		2			○			1					
	海外・国内研修Ⅰ	1・2・3・4		2			○		1						
	海外・国内研修Ⅱ	1・2・3・4		2			○		1						
	海外・国内研修Ⅲ	2・3・4		2			○		1						
	海外・国内研修Ⅳ	1・2・3・4		2			○		1						
	海外・国内研修Ⅴ	1・2・3・4		2			○		1						
	現代政治理論	2・3・4		2			○		1						
	都市政治学	2・3・4		2			○			1					
	地方自治論	2・3・4		2			○			1					
	公共政策学総論	2・3・4		2			○			1					
	福祉政策論	2・3・4		2			○			1					
	政治文化論	2・3・4		2			○		1						
	地域経営論	2・3・4		2			○							兼1	
	計量政治学	2・3・4		2			○			1					
	沖縄政治社会思想史	3・4		2			○		1						
	ジェンダーと政治	3・4		2			○							兼1	
	市民社会論	2・3・4		2			○			1					
	議会政治論	2・3・4		2			○							兼1	
	利益集団論	2・3・4		2			○			1					
政策科学特殊講義Ⅴ	2・3・4		2			○							兼1		
政策科学特殊講義Ⅵ	2・3・4		2			○							兼1		
政策科学特殊講義Ⅶ	2・3・4		2			○							兼1		

政策科学特殊講義IX	2・3・4	2		○									
政策科学特殊講義X	2・3・4	2		○								兼1	
安全保障論	2・3・4	2		○		1							
国際協力論	2・3・4	2		○								兼1	
地球環境論	2・3・4	2		○								兼1	
東南アジア地域研究	2・3・4	2		○								兼1	
太平洋地域研究	2・3・4	2		○			1						
西ヨーロッパ地域研究	2・3・4	2		○								兼1	
平和研究 I	1・2・3・4	2		○		1							
比較社会文化論 I	2・3・4	2		○		1							
比較社会文化論 II	2・3・4	2		○		1							
歴史政策学	2・3・4	2		○		1							
社会運動論	2・3・4	2		○		1							
国際関係論特殊講義 I	2・3・4	4		○		1							
国際関係論特殊講義 V	2・3・4	2		○								兼1	
国際関係論特殊講義 VI	2・3・4	2		○								兼1	
国際関係論特殊講義 VIII	2・3・4	2		○		1							
国際関係論特殊講義 IX	2・3・4	2		○		1							
国際関係論特殊講義 X	2・3・4	2		○								兼1	
国際関係論特殊講義 X II	2・3・4	2		○								兼1	
国際関係論特殊講義 X IV	2・3・4	2		○		1							
国際関係論特殊講義 X V	2・3・4	2		○								兼1	
基礎憲法	1・2・3・4	2		○								兼1	
基礎行政法	1・2・3・4	2		○		1							
展開行政法	2・3・4	2		○		1							
基礎国際法	1・2・3・4	2		○		1							
展開国際法	2・3・4	2		○		1							
経済学概論	1・2・3・4	2		○								兼1	
経済政策	2・3・4	4		○			1						
開発経済学	2・3・4	2		○			1	1					
地域開発論	2・3・4	2		○			1						
環境経済学	2・3・4	2		○								兼1	
アジア経済論	2・3・4	2		○			1					兼1	
社会政策	2・3・4	2		○		1							
小計 (60科目)	—		124		—	8	5					兼18	—
合計 (80科目)	—	28	168		—	8	5					兼19	—
学位又は称号	学士 (政策科学・国際関係論)	学位又は学科の分野			法学関係								

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 人間科学科 人間行動専攻課程(哲学・倫理学・教育社会学・社会心理学・臨床心理学・人間行動論総合コース) 【既設】)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科基礎	人間科学科基礎演習	1	2				○		9	6					
	小計(1科目)	—	2				—		9	6					
コース科目(哲学)	哲学・倫理学演習Ⅰ	2・3・4	2				○		2	2					
	哲学・倫理学演習Ⅱ	2・3・4	2				○		2	2					
	哲学・倫理学演習Ⅲ	2・3・4	2				○		2	2					
	哲学・倫理学演習Ⅳ	2・3・4	2				○		2	2					
	哲学・倫理学史	2・3・4	2				○		2	2					
	哲学・倫理学入門演習	2・3・4	2				○		2	2					
	哲学の諸問題	2・3・4	2				○			1					
	宗教学の諸問題	2・3・4	2				○		1						
小計(8科目)	—	16				—		2	2						
(人間行動専攻課程)コース科目	哲学・倫理学入門	1		2		○			1						
	教育社会学入門	1		2		○			1						
	心理学概論Ⅰ	1		2		○				1					
	人間行動演習Ⅰ	3		2			○		2	2					
	人間行動演習Ⅱ	3		2			○		2	2					
小計(5科目)	—		10			—		2	2						
コース関連科目(哲学)	哲学原論	2・3・4		2			○								兼1
	倫理学原論	2・3・4		2			○								兼1
	論理学概論	2・3・4		2			○			1					
	認知哲学	2・3・4		2			○			1					
	古代・中世哲学史	2・3・4		2			○								兼1
	近世・現代哲学史	2・3・4		2			○								兼1
	倫理学の諸問題	2・3・4		2			○			1					
	東洋の哲学思想Ⅰ	2・3・4		2			○		1						
	東洋の哲学思想Ⅱ	2・3・4		2			○		1						
	東洋の哲学思想Ⅲ	2・3・4		2			○		1						
	東洋の哲学思想Ⅳ	2・3・4		2			○		1						
	東洋の哲学思想Ⅴ	2・3・4		2			○								兼1
	東洋の哲学思想Ⅵ	2・3・4		2			○		1						
	人間学Ⅰ	2・3・4		2			○		1						
	人間学Ⅱ	2・3・4		2			○		1						
	人間学Ⅲ	2・3・4		2			○		1						
	言語哲学	2・3・4		2			○			1					
	生命倫理	2・3・4		2			○								兼1
	環境倫理	2・3・4		2			○		1						
	比較思想論	2・3・4		2			○								兼1
	世界の宗教	2・3・4		2			○								兼1
	科学と哲学	2・3・4		2			○			1					
	論理学と哲学	2・3・4		2			○			1					
原典講読Ⅰ	2・3・4		2			○		1							
原典講読Ⅱ	2・3・4		2			○		1							
スピリチュアルケア論	2・3・4		2			○									兼1

専門教育科目	コース関連科目（哲学）	スピリチュアルケア論演習	2・3・4	2		○													兼1			
		原典講読の基礎Ⅰ	2・3・4	2		○			1													
		原典講読の基礎Ⅱ	2・3・4	2		○			1													
		原典講読の基礎Ⅲ	2・3・4	2		○			1													
		哲学・倫理学演習Ⅴ	2・3・4	2				○				1										
		哲学・倫理学演習Ⅵ	2・3・4	2				○				1										
		応用倫理学Ⅱ	2・3・4	2			○			1												
		哲学の諸問題Ⅱ	2・3・4	2			○					1										
		哲学の諸問題Ⅲ	2・3・4	2			○													兼1		
		倫理学の諸問題Ⅱ	2・3・4	2			○					1										
		倫理学の諸問題Ⅲ	2・3・4	2			○					1										
		哲学討論Ⅰ	2・3・4	2			○			2		2										
		哲学討論Ⅱ	2・3・4	2			○			2		2										
		ドイツ思想	2・3・4	2			○					1										
		情報の哲学	2・3・4	2			○					1										
		現代哲学	2・3・4	2			○					1										
		宗教学の諸問題Ⅱ	2・3・4	2			○			1												
		宗教学の諸問題Ⅲ	2・3・4	2			○			1												
		臨床哲学の諸問題	2・3・4	2			○			1												
		臨床哲学の諸問題Ⅱ	2・3・4	2			○			1												
		臨床哲学の諸問題Ⅲ	2・3・4	2			○			1												
		形而上学Ⅰ	2・3・4	2			○					1										
		形而上学Ⅱ	2・3・4	2			○					1										
		哲学・倫理学特殊講義Ⅰ	2・3・4	2			○					1										
		哲学・倫理学特殊講義Ⅱ	2・3・4	2			○													兼1		
		卒業研究Ⅰ	4	2					○	2		2										
		卒業研究Ⅱ	4	2					○	2		2										
		小計(53科目)	—		106				—	2	2									兼5	—	
		コース科目（倫理）	哲学・倫理学演習Ⅰ	2・3・4	2				○	2		2										
			哲学・倫理学演習Ⅱ	2・3・4	2				○	2		2										
			哲学・倫理学演習Ⅲ	2・3・4	2				○	2		2										
			哲学・倫理学演習Ⅳ	2・3・4	2				○	2		2										
			哲学・倫理学史	2・3・4	2		○			2		2										
			哲学・倫理学入門演習	2・3・4	2				○	2		2										
			倫理学の諸問題	2・3・4	2			○				1										
			臨床哲学の諸問題	2・3・4	2			○		1												
		小計(8科目)	—		16				—	2	2										—	
		コース関連科目（倫理）	哲学原論	2・3・4	2			○													兼1	
			倫理学原論	2・3・4	2			○													兼1	
			論理学概論	2・3・4	2			○				1										
			認知哲学	2・3・4	2			○				1										
			古代・中世哲学史	2・3・4	2			○													兼1	
			近世・現代哲学史	2・3・4	2			○													兼1	
			哲学の諸問題	2・3・4	2			○				1										
			東洋の哲学思想Ⅰ	2・3・4	2			○		1												
			東洋の哲学思想Ⅱ	2・3・4	2			○		1												
			東洋の哲学思想Ⅲ	2・3・4	2			○		1												
東洋の哲学思想Ⅳ	2・3・4		2			○		1														
東洋の哲学思想Ⅴ	2・3・4		2			○													兼1			
東洋の哲学思想Ⅵ	2・3・4		2			○			1													
人間学Ⅰ	2・3・4		2			○		1														
人間学Ⅱ	2・3・4		2			○		1														
人間学Ⅲ	2・3・4		2			○		1														
言語哲学	2・3・4		2			○				1												
生命倫理	2・3・4		2			○													兼1			
環境倫理	2・3・4		2			○		1														
比較思想論	2・3・4		2			○													兼1			
世界の宗教	2・3・4		2			○													兼1			
科学と哲学	2・3・4		2			○					1											

専門教育科目	社会教育計画Ⅰ	2・3	2		○								兼1	
	社会教育計画Ⅱ	2・3	2		○								兼1	
	教育福祉論Ⅰ	2・3	2		○			1					兼1	
	教育福祉論Ⅱ	2・3	2		○								兼1	
	英語文献講読Ⅰ	2・3	2		○			1					兼2	
	道德教育の研究	2・3	2		○						○		兼4	
	特別活動に関する研究	2・3	2								○		兼1	
	社会教育実習	2・3	2								○		兼1	
	社会教育課題研究	2・3	2								○		兼1	
	卒業研究Ⅰ	4	2					○				1		
	卒業研究Ⅱ	4	2					○				1		
	小計(28科目)	—		54		—			1				兼23	—
	コース科目 (社会心理学)	心理学概論Ⅱ	2	2		○				1				
心理学研究法		3	2		○			1	3					
心理学基礎実験		2	2					1	3					
社会心理学		2	2		○				1					
心理検査法演習		3	2				○		1					
認知心理学		3	2		○			1						
心理学統計法Ⅱ		3	2		○			1						
社会心理学演習		4	2						1					
小計(8科目)	—	16		—			2	5					—	
コース関連科目 (社会心理学)	適応の心理学	2・3・4	2		○			1						
	生理心理学	2・3・4	2		○								兼1	
	非行と犯罪の心理学	2・3・4	2		○				1					
	学習心理学	2・3・4	2		○								兼1	
	外国文献講読Ⅰ	2・3・4	2		○				1					
	精神医学	2・3・4	2		○								兼1	
	臨床心理学実習	3	2					1	3					
	外国文献講読Ⅱ	3・4	2		○			1						
	発達臨床心理学	2・3・4	2		○			1						
	臨床心理学	2・3・4	2		○			1	1				兼1	
	発達心理学	2・3・4	2		○				1					
	文化心理学	3・4	2		○								兼1	
	カウンセリング	2・3	2		○				1					
	カウンセリング演習	3・4	2				○		1					
	発達障害心理学	2・3・4	2		○			1						
	ゲーミング社会心理学	3・4	2		○				1					
	心理学統計法Ⅰ	3	2		○			1						
	心理学課題演習	3	2				○			1				
	臨床心理学演習	4	2				○			1				
	人格心理学	2・3・4	2		○			1						
	心理学特講	4	2		○			1	1					
	心理査定法	4	2		○				1					
	集団心理学	3・4	2		○				1					
コミュニティ心理学	3・4	2		○				1						
産業・組織心理学	3・4	2		○				1						
心理療法論	4	2		○			1							
外国文献講読Ⅲ	4	2		○			1							
環境心理学	3・4	2		○					1					
卒業研究Ⅰ	4	2		○			1	3						
卒業研究Ⅱ	4	2		○			1	3						
小計(30科目)	—		60		—		2	5				兼5	—	
コース科目 (臨	心理学概論Ⅱ	2	2		○				1					
	心理学研究法	3	2		○			1	3					
	心理学基礎実験	2	2					1	3					
	臨床心理学	2	2		○			1	1				兼1	
	心理検査法演習	3	2				○		1					

臨床心理学)	認知心理学	3	2			○			1						
	心理学統計法Ⅱ	3	2			○			1						
	臨床心理学演習	4	2				○			1					
	小計(8科目)	—	16			—			2	3				兼1	—
コース 関連科目 (臨床心理学)	適応の心理学	2・3・4	2			○			1						
	生理心理学	2・3・4	2			○								兼1	
	非行と犯罪の心理学	2・3・4	2			○				1					
	学習心理学	2・3・4	2			○								兼1	
	外国文献講読Ⅰ	2・3・4	2			○				1					
	精神医学	2・3・4	2			○								兼1	
	社会心理学	2・3・4	2			○				1					
	臨床心理学実習	3	2					○	1	3					
	外国文献講読Ⅱ	3・4	2			○			1						
	発達臨床心理学	2・3・4	2			○			1						
	発達心理学	2・3・4	2			○				1					
	文化心理学	3・4	2			○								兼1	
	カウンセリング	2・3	2			○				1					
	カウンセリング演習	3・4	2				○			1					
	発達障害心理学	2・3・4	2			○			1						
	ゲーミング社会心理学	3・4	2			○				1					
	心理学統計法Ⅰ	3	2			○			1						
	心理学課題演習	3	2					○		1					
	社会心理学演習	4	2					○		1					
	人格心理学	2・3・4	2			○			1						
	心理学特講	4	2			○			1	1					
	心理査定法	4	2			○				1					
	集団心理学	3・4	2			○				1					
	コミュニティ心理学	3・4	2			○				1					
	産業・組織心理学	3・4	2			○				1					
	心理療法論	4	2			○			1						
	外国文献講読Ⅲ	4	2			○			1						
	環境心理学	3・4	2			○				1					
	卒業研究Ⅰ	4	2					○	1	3					
	卒業研究Ⅱ	4	2					○	1	3					
小計(30科目)	—		60			—			2	5				兼5	—
コース 科目 (人間行動論総合)	哲学の諸問題	2・3・4	2			○				1					
	倫理学の諸問題	2・3・4	2			○				1					
	教育社会学	2	2			○			1						
	学校社会学	2	2			○			1						
	哲学・倫理学史	2・3・4	2			○			2	2					
	社会心理学	3	2			○				1					
	認知心理学	3	2			○			1						
	臨床心理学	3	2			○			1	1					
小計(8科目)	—	16			—			3	4					—	
(人間行動論 関連 総科目)	卒業研究Ⅰ	4	2				○		1						
	卒業研究Ⅱ	4	2				○		1						
	小計(2科目)	—		4		—			1						—
合計(144科目)		—	52	234		—			5	7				兼33	—
学位又は称号	学士(人文社会)			学位又は学科の分野				社会学・社会福祉学関係							

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 人間科学科 社会学専攻課程(社会学・社会福祉学 マスコミ学コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科基礎	人間科学科基礎演習	1	2				○		9	6					
	小計(1科目)	—	2				—		9	6					
コース科目(社会学)	社会学原論Ⅱ	2	2			○			1						
	国際比較社会学Ⅰ	2	2			○			1						
	社会学実習Ⅰ	2	2					○		1					
	社会学実習Ⅱ	2	2					○		1					
	社会学演習Ⅰ	3	1					○	2						
	社会学演習Ⅱ	3	1					○	2						
	社会学演習Ⅲ	4	1					○	2						
	社会学演習Ⅳ	4	1					○	2						
	卒業論文	4	4					○	2						
小計(9科目)	—	16					—	2	1						
社会学専攻課程(コース・コア科目)	社会学原論Ⅰ	1		2		○			1						
	社会調査法Ⅰ	1		2		○			1						
	社会福祉原論Ⅰ	1		2		○				1					
	地域福祉の理論と方法	3		2		○				1					
	マス・コミ原論Ⅰ	1		2		○				1					
	マス・コミ史	2		2		○					1				
小計(6科目)	—		12				—	1	3	1					
コース関連科目(社会学)	国際比較社会学Ⅱ	2		2		○			1						
	社会調査法Ⅱ	1		2		○			1						
	社会学研究Ⅲ	2		2		○			1						
	社会学研究Ⅴ	2		2		○				1					
	社会学研究Ⅵ	2		2		○				1					
	社会学研究Ⅶ	2		2		○			1						
	社会学研究Ⅷ	2		2		○								兼1	
	社会学研究Ⅸ	2		2		○			1						
	社会学研究Ⅹ	2		2		○								兼1	
	社会学研究ⅩⅠ	2		2		○								兼1	
	社会学研究ⅩⅤ	2		2		○				1					
	社会学研究ⅩⅥ	2		2		○				1					
	社会学研究ⅩⅧ	2		2		○								兼1	
	社会学研究ⅩⅩ	2		2		○								兼2	
	社会学研究ⅩⅩⅠ	2		2		○				1					
	社会学研究ⅩⅩⅡ	2		2		○				1					
	社会学研究ⅩⅩⅢ	2		2		○				1					
社会学研究ⅩⅩⅣ	2		2		○				1						
社会学研究ⅩⅩⅤ	2		2		○				1						
社会学研究ⅩⅩⅥ	2		2		○				1						
小計(20科目)	—		40				—	2	1					兼6	
コース科目	社会福祉原論Ⅱ	1	2			○				1					
	相談援助実習Ⅰ	3	2					○		2					
	相談援助実習Ⅱ	3	2					○		2					

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 人間科学科 地理歴史人類学専攻課程 (地理学・歴史学・人類学コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科基礎	人間科学科基礎演習	1	2				○		9	6					地理人類学専攻課程の学生のみ
	小計(1科目)	—	2				—		9	6					
必修科目 (地理学コース)	人文地理学概論Ⅰ	1・2	2			○			1						
	人文地理学概論Ⅱ	1・2	2			○			1						
	自然地理学概論Ⅰ	1・2	2			○			1						
	自然地理学概論Ⅱ	1・2	2			○				1					
	地誌学概論Ⅰ	1・2	2			○			1						
	地誌学概論Ⅱ	1・2	2			○				1					
	卒業論文演習Ⅰ	3	2				○		2						
	卒業論文演習Ⅱ	3	2				○		2						
	卒業論文	4	4				○		2	2					
	小計(10科目)	—	20				—		2	2					
選択科目 (地理学コース・コア科目)	地理学実験Ⅰ	2		1				○	1	2					
	地理学実験Ⅱ	2		1				○	1	2					
	地理学野外巡検・調査	2		2				○	1						
	地理学研究Ⅰ	3		2		○			1						
	地理学研究Ⅱ	3		2		○				1					
	地理学研究Ⅲ	3		2		○				1					
	地理学研究Ⅳ	3		2		○			1						
	地理学研究Ⅴ	3		2		○			1						
小計(9科目)	—		14			—		2	2						
必修科目 (歴史学コース)	日本史概論Ⅰ	1・2	2			○			2						
	日本史概論Ⅱ	1・2	2			○				1					
	東洋史概論Ⅰ	1・2	2			○			1						
	東洋史概論Ⅱ	1・2	2			○			1						
	西洋史概論Ⅰ	1・2	2			○			1						
	西洋史概論Ⅱ	1・2	2			○				1					
	卒業論文演習Ⅰ	3	2				○		2	2					
	卒業論文演習Ⅱ	3	2				○		2	2					
	卒業論文	4	4				○		2	2					
小計(9科目)	—	20				—		2	2						
選択科目 (コース・コア科目)	日本史史料講読Ⅰ	2・3		1			○								兼1
	日本史史料講読Ⅱ	2・3		1			○		1						
	日本史史料講読Ⅲ	2・3		1			○		1						
	日本史史料講読Ⅳ	2・3		1			○		1						
	日本史史料講読Ⅴ	2・3		1			○			1					
	日本史史料講読Ⅵ	2・3		1			○			1					
	日本史史料講読Ⅶ	2・3		1			○			1					
	日本史史料講読Ⅷ	2・3		1			○			1					
	東洋史史料講読Ⅰ	2・3		1			○		1						
	東洋史史料講読Ⅱ	2・3		1			○		1						
	東洋史史料講読Ⅲ	2・3		1			○		1						
	東洋史史料講読Ⅳ	2・3		1			○		1						
	西洋史史料講読Ⅰ	2・3		1			○		1						

専門教育科目	歴史学コース	西洋史史料講読Ⅱ	2・3		1			○		1								
		西洋史史料講読Ⅲ	2・3		1			○		1								
		西洋史史料講読Ⅳ	2・3		1			○		1								
		西洋史史料講読Ⅴ	2・3		1			○			1							
		西洋史史料講読Ⅵ	2・3		1			○			1							
		西洋史史料講読Ⅶ	2・3		1			○			1							
		西洋史史料講読Ⅷ	2・3		1			○			1							
		小計 (22科目)	—		20				—		2	2						
	必修科目 (人類学コース)	社会人類学概論Ⅰ	1・2	2				○			1							
		社会人類学概論Ⅱ	1・2	2				○			1							
		考古学概論Ⅰ	1・2	2				○			1							
		考古学概論Ⅱ	1・2	2				○			1							
		民俗学概論Ⅰ	1・2	2				○			1							
		民俗学概論Ⅱ	1・2	2				○			1							
		卒業論文演習Ⅰ	3	2					○		3	2						
		卒業論文演習Ⅱ	3	2					○		3	2						
		卒業論文	4	4					○		3	2						
	小計 (9科目)	—		20				—		3	2							
	選択 (コース・コア科目)	人類学実習Ⅰ	2・3		2					○	3	2						
		人類学実習Ⅱ	2・3		2					○	3	2						
		社会人類学調査法Ⅰ	2・3		2					○	1	1						
		社会人類学調査法Ⅱ	2・3		2					○	1	1						
考古学研究方法論Ⅰ		2・3		2			○			1	1							
考古学研究方法論Ⅱ		2・3		2			○			1	1							
民俗学調査法Ⅰ		2・3		2					○	1								
民俗学調査法Ⅱ		2・3		2					○	1								
小計 (8科目)	—		16				—		3	2								
合計 (64科目)		—		62	50			—		7	6						兼1	
学位又は称号		学士 (人文社会)		学位又は学科の分野				文学関係										

教育課程等の概要(事前伺い)

(国際言語文化学科 琉球7領域文化専攻課程 (琉球史・琉球民俗学・中琉関係史・琉球文学・日本文学・中国文学・朝鮮文学・琉球語学・日本語学・中国語学・総合コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	琉球史必修科目・コース	基礎演習	1	2				○		4	2						
	卒業論文	4	4					○		1	1						
	琉球史概論Ⅰ	1	2				○			1							
	琉球史概論Ⅱ	1	2				○				1						
	小計(4科目)	—	10				—		4	3							
	選択コース・コア科目(琉球史コース)	琉球史基礎演習Ⅰ	3		2				○		1						
	琉球史基礎演習Ⅱ	3		2					○		1	1					
	琉球史基礎演習Ⅲ	3		2					○			1					
	琉球史基礎演習Ⅳ	3		2					○			1					
	琉球史演習Ⅰ	4		2					○		1						
	琉球史演習Ⅱ	4		2					○		1	1					
	琉球史演習Ⅲ	4		2					○			1					
	琉球史研究Ⅰ	2・3		2				○		1							
	琉球史研究Ⅱ	2・3		2				○		1							
	琉球史研究Ⅲ	2・3		2				○		1							
	琉球史研究Ⅳ	2・3		2				○		1							
	琉球史研究Ⅴ	2・3		2				○			1						
	琉球史研究Ⅵ	2・3		2				○			1						
	琉球史研究Ⅶ	2・3		2				○		1							
	琉球史研究Ⅷ	2・3		2				○			1						
琉球史史料講読Ⅰ	2		2				○		1								
琉球史史料講読Ⅱ	2		2				○		1								
琉球史史料講読Ⅲ	3		2				○		1								
琉球史史料講読Ⅳ	3		2				○		1								
琉球史史料講読Ⅴ	2		2				○			1							
琉球史史料講読Ⅵ	2		2				○			1							
琉球史史料講読Ⅶ	3		2				○			1							
琉球史史料講読Ⅷ	3		2				○			1							
歴史伝承史料調査実習Ⅰ	2		2					○	1								
歴史伝承史料調査実習Ⅱ	3		2					○	1								
小計(25科目)	—		50				—		1	1							
琉球民俗学必修科目・コース	基礎演習	1	2					○		4	2						
卒業論文	4	4						○		1							
琉球民俗学概論Ⅰ	1	2					○			1							
琉球民俗学概論Ⅱ	1	2					○			1							
小計(4科目)	—	10					—		5	2							
選択コース・コア科目	琉球民俗学野外調査Ⅰ	2・3		2					○	1							
琉球民俗学野外調査Ⅱ	2・3		2						○	1							
琉球民俗学基礎演習Ⅰ	3		2					○		1							
琉球民俗学基礎演習Ⅱ	3		2					○		1							
琉球民俗学演習Ⅰ	4		2					○		1							
琉球民俗学演習Ⅱ	4		2					○		1							
琉球民俗学研究Ⅰ	2・3・4		2				○			1							
琉球民俗学研究Ⅱ	2・3・4		2				○			1							

専 門 教 育 科 目	琉球民俗 (琉球民俗)	琉球民俗学研究Ⅲ	2・3・4	2		○		1							
		琉球民俗学研究Ⅳ	2・3・4	2		○		1							
		琉球民俗学研究Ⅵ	2・3・4	2		○		1							
		琉球民俗学研究Ⅶ	2・3・4	2		○		1							
		小計(12科目)	—		24		—		1						
	中琉関係史 必修科目 史コース	基礎演習	1	2			○		4	2					
		卒業論文	4	4			○		1						
		中琉関係史概論Ⅰ	1	2			○		1						
		中琉関係史概論Ⅱ	1	2			○		1						
		小計(4科目)	—	10			—		5	2					
	史選 コース 中琉関係 史研究 (中琉関係 史研究)	中琉関係史基礎演習Ⅰ	3		2		○		1						
		中琉関係史基礎演習Ⅱ	3		2		○		1						
		中琉関係史演習Ⅰ	4		2		○		1						
		中琉関係史演習Ⅱ	4		2		○		1						
		中琉関係史研究Ⅰ	2・3		2		○		1						
		中琉関係史研究Ⅱ	2・3		2		○		1						
		中琉関係史研究Ⅲ	2・3		2		○							兼1	
		中琉関係史研究Ⅳ	2・3		2		○							兼1	
		中琉関係史研究Ⅴ	2・3		2		○		1						
		中琉関係史研究Ⅵ	2・3		2		○		1						
中琉関係史研究Ⅶ		2・3		2		○							兼1		
中琉関係史研究Ⅷ		2・3		2		○							兼1		
小計(12科目)	—		24		—		1					兼1			
琉球文学 必修科目 史コース	基礎演習	1	2			○		4	2						
	卒業論文	4	4			○		1	1						
	琉球文学概論Ⅰ	1	2			○		1							
	琉球文学概論Ⅱ	1	2			○			1						
	小計(4科目)	—	10			—		4	2						
選 取 コ ー ス ・ コ ー ス ・ コ ー ス (琉球文学 コース)	琉球文学講読Ⅰ	2・3		2		○		1							
	琉球文学講読Ⅱ	2・3		2		○		1							
	琉球文学講読Ⅲ	2・3		2		○			1						
	琉球文学講読Ⅳ	2・3		2		○			1						
	琉球文学基礎演習Ⅰ	3		2			○		1						
	琉球文学基礎演習Ⅱ	3		2			○		1						
	琉球文学基礎演習Ⅲ	3		2			○	1							
	琉球文学基礎演習Ⅳ	3		2			○	1							
	琉球文学演習Ⅰ	4		2			○		1						
	琉球文学演習Ⅱ	4		2			○		1						
	琉球文学演習Ⅲ	4		2			○	1							
	琉球文学演習Ⅳ	4		2			○	1							
	琉球文学特講Ⅰ	2・3		2		○			1						
	琉球文学特講Ⅱ	2・3		2		○			1						
	琉球文学特講Ⅲ	2・3		2		○		1							
	琉球文学特講Ⅳ	2・3		2		○		1							
	琉球文学野外調査Ⅰ	2・3・4		2				1							
	琉球文学野外調査Ⅱ	2・3・4		2					1						
小計(18科目)	—		36		—		1	1							
日 本 文 学 必 修 科 目 ・ コ ー ス	基礎演習	1	2			○		4	2						
	卒業論文	4	4			○		2							
	日本文学概論Ⅰ	1	2			○		1							
	日本文学概論Ⅱ	1	2			○		1							
	小計(4科目)	—	10			—		4	2						
	日本古典文学講読Ⅰ	2・3		2		○		1							

専門教育科目	コース・コア科目 (朝鮮文学コース)	朝鮮文学基礎演習Ⅱ	3		2			○			1											
		朝鮮文学演習Ⅰ	4		2			○				1										
		朝鮮文学演習Ⅱ	4		2			○				1										
		朝鮮文学特講Ⅰ	2・3		2			○				1										
		朝鮮文学特講Ⅱ	2・3		2			○				1										
		朝鮮文学特講Ⅲ	2・3		2			○												兼1		
		朝鮮文学特講Ⅳ	2・3		2			○												兼1		
		朝鮮文学講読Ⅰ	2		2						○										兼1	
		朝鮮文学講読Ⅱ	2		2						○	○									兼1	
		朝鮮文学講読Ⅲ	3		2						○	○									兼1	
		朝鮮文学講読Ⅳ	3		2						○	○									兼1	
		小計(18科目)	—		24				—				1								兼2	
		専門教育科目	琉球必修科目 琉球語学コース	基礎演習	1	2				○			4	2								
卒業論文	4			4					○												兼1	
琉球語学概論Ⅰ	1			2				○													兼1	
琉球語学概論Ⅱ	1			2				○													兼1	
小計(4科目)	—			10				—				4	2								兼1	
専門教育科目	選択コース・コア科目 (琉球語学コース)	琉球語学基礎演習Ⅰ	3		2			○												兼1		
		琉球語学基礎演習Ⅱ	3		2			○													兼1	
		琉球語学演習Ⅰ	4		2			○													兼1	
		琉球語学演習Ⅱ	4		2			○													兼1	
		琉球語学特講Ⅰ	2・3		2			○													兼1	
		琉球語学特講Ⅱ	2・3		2			○													兼1	
		琉球語学特講Ⅲ	2・3		2			○													兼1	
		琉球語学特講Ⅳ	2・3		2			○													兼1	
		音声学Ⅰ	2・3		2				○													兼1
		音声学Ⅱ	2・3		2				○													兼1
		言語地理学実地調査Ⅰ	2・3		2						○											兼1
		言語地理学実地調査Ⅱ	2・3		2						○	○										兼1
		琉球語学野外調査Ⅲ	2・3		2						○	○										兼1
		琉球語学野外調査Ⅳ	2・3		2						○	○										兼1
小計(18科目)	—		28				—												兼2			
専門教育科目	日本必修科目 日本語学コース	基礎演習	1	2				○			4	2										
		卒業論文	4	4					○			1										
		日本語学概論Ⅰ	1	2				○				1										
		日本語学概論Ⅱ	1	2				○				1										
		小計(4科目)	—	10				—				5	2									
専門教育科目	選択コース・コア科目 (日本語学コース)	日本語文法論Ⅰ	2・3		2			○			1											
		日本語文法論Ⅱ	2・3		2			○			1											
		古典日本語概論Ⅰ	2・3		2			○			2										兼1	
		古典日本語概論Ⅱ	2・3		2			○			2										兼1	
		言語学外書講読Ⅰ	2・3		2			○			1											
		言語学外書講読Ⅱ	2・3		2			○			1											
		言語学外書講読Ⅲ	3・4		2			○			1											
		言語学外書講読Ⅳ	3・4		2			○			1											
		日本語学基礎演習Ⅰ	3		2				○			1										
		日本語学基礎演習Ⅱ	3		2				○			1										
		日本語学演習Ⅰ	4		2				○			1										
		日本語学演習Ⅱ	4		2				○			1										
		日本語教育実習Ⅰ	4		2				○			1										
		日本語教育実習Ⅱ	4		2				○			1										
日本語学特講Ⅰ	2・3		2				○			1												
日本語学特講Ⅱ	2・3		2				○			1												

専門教育科目	ス	日本語史Ⅰ	2・3	2		○		1					兼1	
		日本語史Ⅱ	2・3	2		○		1					兼1	
		日本語教授法Ⅰ	3	2		○							兼1	
		日本語教授法Ⅱ	3	2		○							兼1	
		日本語教材研究Ⅰ	3	2				○	1				兼1	
		日本語教材研究Ⅱ	3	2				○	1				兼1	
		小計(2科目)	—	44			—		2					兼4
	中国語必修科目・コース	基礎演習	1	2			○		4	2				
		卒業論文	4	4			○			2				
		中国語学概論Ⅰ	1	2			○			1				
		中国語学概論Ⅱ	1	2			○			1				
		小計(4科目)	—	10			—		4	4				
	選択コース・コア科目(中国語学コース)	中国語学基礎演習Ⅰ	3	2			○			1				
		中国語学基礎演習Ⅱ	3	2			○			1				
		中国語学基礎演習Ⅲ	3	2			○			1				
		中国語学基礎演習Ⅳ	3	2			○			1				
		中国語学演習Ⅰ	4	2			○			1				
		中国語学演習Ⅱ	4	2			○			1				
		中国語学演習Ⅲ	4	2			○			1				
		中国語学演習Ⅳ	4	2			○			1				
		中国語LL演習Ⅰ	2	2			○			1				
中国語LL演習Ⅱ		2	2			○			1					
中国語学特講Ⅰ		2・3	2			○			1					
中国語学特講Ⅱ		2・3	2			○			1					
中国語学特講Ⅲ		3・4	2			○			1					
中国語学特講Ⅳ		3・4	2			○			1					
中国語文法論Ⅰ		2・3	2			○			1					
中国語文法論Ⅱ		2・3	2			○			1					
中国語文法論Ⅲ		3・4	2			○			1					
中国語文法論Ⅳ		3・4	2			○			1					
中国語史Ⅰ		2・3	2			○			1					
中国語史Ⅱ		2・3	2			○			1					
中国語史Ⅲ		3・4	2			○			1					
中国語史Ⅳ		3・4	2			○			1					
中国語学講読Ⅰ		2・3	2			○			1					
中国語学講読Ⅱ	2・3	2			○			1						
中国語学講読Ⅲ	3・4	2			○			1						
中国語学講読Ⅳ	3・4	2			○			1						
海外文化研修	2・3	2			○			1						
小計(27科目)	—	54			—			2						
総合履修コース	基礎演習	1	2			○		4	2					
	総合履修演習Ⅰ	4	2			○		1						
	総合履修演習Ⅱ	4	2			○		1						
	小計(4科目)	—	6			—		5	2					
選択コース・コ	琉球史概論Ⅰ	1・2	2			○		1						
	琉球史概論Ⅱ	1・2	2			○			1					
	琉球民俗学概論Ⅰ	1・2	2			○		1						
	琉球民俗学概論Ⅱ	1・2	2			○		1						
	中琉関係史概論Ⅰ	1・2	2			○		1						
	中琉関係史概論Ⅱ	1・2	2			○		1						
	中国文学概論Ⅰ	1・2	2			○			1					
	中国文学概論Ⅱ	1・2	2			○			1				兼1	
	琉球文学概論Ⅰ	1・2	2			○		1						

専門教育科目	ア科目 (総合履修コース)	琉球文学概論Ⅱ	1・2	2	○			1					
		琉球語学概論Ⅰ	1・2	2	○		1				兼1		
		琉球語学概論Ⅱ	1・2	2	○		1				兼1		
		中国語学概論Ⅰ	1・2	2	○			1					
		中国語学概論Ⅱ	1・2	2	○			1					
		日本語学概論Ⅰ	1・2	2	○		1						
		日本語学概論Ⅱ	1・2	2	○		1						
		日本文学概論Ⅰ	1・2	2	○		1						
		日本文学概論Ⅱ	1・2	2	○		1						
		朝鮮文学概論Ⅰ	1・2	2	○			1					
		朝鮮文学概論Ⅱ	1・2	2	○			1					
		小計(20科目)	—	40	—		7	6				兼2	—
		合計(247科目)	—	106	404	—	7	6				兼14	—
		学位又は称号	学士(人文学)		学位又は学科の分野		文学関係						

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻課程 (昼間主コース) (英語文化・日本・国際事情コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	基礎演習(Study Skills)	1	1					○							兼1
	リーディングⅠ(ReadingⅠ)	1	1				○			1	1				
	リーディングⅡ(ReadingⅡ)	1	1				○				1				兼1
	英文法演習(English Grammar & Composition)	1	2				○				2				
	英語の発音とリスニング(English Pronunciation & 英米文学概論)	1	1				○								兼1
	言語コミュニケーション概論Ⅰ	1	2				○				1				兼1
	異文化理解	2	2				○			1					
	リーディングⅢ(ReadingⅢ)	2	1				○				2				
	ライティングⅠ(WritingⅠ)	2	1				○			1	2				
	ライティングⅡ(WritingⅡ)	2	1				○								兼3
	オーラルコミュニケーションⅠ(Oral CommunicationⅠ)	2	1				○								兼2
	オーラルコミュニケーションⅡ(Oral CommunicationⅡ)	2	1				○								兼2
	イギリス文学概論	1	2				○								兼1
	アメリカ文学概論	2	2				○				1				
	言語コミュニケーション概論Ⅱ	1	2				○				1				
	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2	2				○			1					
	メディアの英語Ⅰ	3	2				○								兼1
	上級英語演習(Intensive Reading & Writing)	3	2					○			1				兼1
	口頭英語表現Ⅰ(Verbal ArtsⅠ)	3	2				○			1					兼1
	高等英語セミナーⅠ(Advanced EnglishⅠ)	4	2				○								兼2
高等英語セミナーⅡ(Advanced EnglishⅡ)	4	2				○								兼2	
英語資格試験演習Ⅰ	1	1						○		1	1				
英語資格試験演習Ⅱ	3	1						○		1					
小計(24科目)		—	37					—		6	7				兼8
選択コース・コア科目(英語)	ルネサンス文学	2・3・4		2			○				1				
	17・18世紀イギリス文学	2・3・4		2			○				1				
	ロマン派文学	2・3・4		2			○								兼1
	ヴィクトリア朝文学	2・3・4		2			○			1					
	現代イギリス文学	2・3・4		2			○			1					
	イギリス文化論	2・3・4		2			○			1					
	初期アメリカ文学	2・3・4		2			○			1					
	19世紀アメリカ文学	2・3・4		2			○			1					
	20世紀アメリカ文学	2・3・4		2			○				1				
	現代アメリカ文学	2・3・4		2			○					1			
アメリカ文化論	2・3・4		2			○					1				

文化 コース	アメリカ研究概説	2・3・4	2	○				1					
	アメリカ研究演習	3・4	2	○				1					
	英米児童文学	2・3・4	2	○								兼1	
	文学・文化理論入門	2・3・4	2	○				1					
	英語の意味解釈	2・3・4	2	○				1					
	英語の歴史	2・3・4	2	○				1					
	英語の音声構造	3・4	2	○				1					
	英語の語構造	2・3・4	2	○				1					
	英語の文構造	2・3・4	2	○			1						
	異文化コミュニケーション論	2・3・4	2	○			1						
	ことばと社会	2・3・4	2	○			1						
	談話の構造	2・3・4	2	○				1					
	英語の多様性と文化	2・3・4	2	○				1					
	地域語概論	2・3・4	2	○				1					
	語用論	2・3・4	2	○			1						
	ことばの獲得研究	2・3・4	2	○				1					
	文化言語学概論	2・3・4	2	○			1						
	英語評価法演習	2・3・4	2		○		1						
	英語教育学演習 I	3・4	2		○								兼1
	異文化実地研修 A	3・4	2			○		1					
	イギリス文学研究 I	3・4	2	○									兼1
	イギリス文学研究 II	3・4	2	○									兼1
	アメリカ文学研究 I	3・4	2	○				1					
	アメリカ文学研究 II	3・4	2	○				1					
	英米文学特殊講義 II	3・4	2	○					1				
	比較文学演習	3・4	2		○								兼1
	英語圏の言語政策	3・4	2	○			1						
	日英語比較研究	3・4	2	○				1					
	言語コミュニケーション特殊講義 I	3・4	2	○				1					
	言語コミュニケーション特殊講義 II	3・4	2	○			1						
	異文化コミュニケーション演習	2・3・4	2		○			1					
社会文化要因と外国語学習	3・4	2		○			1						
ことばの理解と記憶	3・4	2	○				1						
英語教育学演習 II	3・4	2		○								兼1	
英語科教育実践研究 II	3・4	2	○									兼1	
卒業論文 I	4	2		○		9	8	1				兼5	
卒業論文 II	4	2		○		9	8	1				兼5	
小計 (48科目)	—		96		—	9	8	1				兼6	
(選 英 文 文 化 ス コ ー ス 関 連 科 目)	メディアの英語 II	3	2	○									兼1
	英文和訳演習	3	2		○								兼1
	和文英訳演習	3	2		○		1						
	口頭英語表現 II (Verbal Arts II)	3	2	○		1							
	小計 (4科目)	—		8		—	1	1					兼1
コ ー ス	基礎演習 I	1	2		○	1							兼1

国際 事情履修 コース (日本・ 国際)	日本語文章表現 I	1	2			○			1						
	日本語文章表現 II	1	2			○			1						
	基礎演習 II	1	2				○		1					兼1	
	日本語作品講読 I	2	2			○								兼1	
	日本語作品講読 II	2	2			○								兼1	
	日本文化 I	2	2			○			1					兼3	
	日本文化 II	2	2			○			1					兼3	
	小計 (8科目)	—	16				—		1					兼5	
選択 コース (日本・ 国際 事情履修 コース)	日本語演習 I	3		2			○							兼1	
	日本語演習 II	3		2			○							兼1	
	琉球文化特別研究 I	3		2			○							兼1	
	琉球文化特別研究 II	3		2			○							兼1	
	インターンシップ I	3・4		2				○	1						
	インターンシップ II	3・4		2					1						
	国際事情 I	4		2		○			1						
	国際事情 II	4		2		○			1						
小計 (13科目)	—		16			—		1					兼2		
合計 (92科目)		—	53	120			—		9	8	1			兼13	—
学位又は称号	学士 (人文学)		学位又は学科の分野				文学関係								

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻課程 (夜間主コース) (英語文化コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	基礎演習(Study Skills)	1	1					○			2					
	リーディングⅠ(ReadingⅠ)	1	1					○			1					
	リーディングⅡ(ReadingⅡ)	1	1					○			1					
	英文法演習(English Grammar & Composition)	1	2					○			1					
	英語の発音とリスニング(English Pronunciation & Listening Comprehension)	1	1				○									兼1
	英米文学概論	1	2				○			1						
	言語コミュニケーション概論Ⅰ	1	2				○				1					
	異文化理解	2	2				○			1						
	リーディングⅢ(ReadingⅢ)	2	1				○			1						
	ライティングⅠ(WritingⅠ)	2	1				○			1	1					
	ライティングⅡ(WritingⅡ)	2	1				○									兼2
	オーラルコミュニケーションⅠ(Oral ComⅠ)	2	1				○									兼2
	オーラルコミュニケーションⅡ(Oral ComⅡ)	2	1				○									兼2
	イギリス文学概論	1	2				○									兼1
	アメリカ文学概論	2	2				○			1						
	言語コミュニケーション概論Ⅱ	1	2				○				2					
	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2	2				○			1						
	メディアの英語Ⅰ	3	2				○									兼1
	上級英語演習(Intensive Reading & Writing)	3	2					○								兼2
	口頭英語表現Ⅰ(Verbal ArtsⅠ)	3	2				○			1						
	高等英語セミナーⅠ(Advanced EnglishⅠ)	4	2					○			1					兼1
	高等英語セミナーⅡ(Advanced EnglishⅡ)	4	2					○								兼2
	英語資格試験演習Ⅰ	1	1					○		1						
	英語資格試験演習Ⅱ	3	1					○		1						
小計(24科目)	—	37					—		8	7					兼6	
選択 コース 英語文化 コース	英語通訳演習	2・3・4		2				○								兼2
	ビジネス英語演習	2・3・4		2				○								兼1
	観光英語演習	2・3・4		2				○								兼1
	イギリス文学演習Ⅰ	2・3・4		2				○		1						
	イギリス文学演習Ⅱ	2・3・4		2				○		1						
	イギリス文化論	2・3・4		2		○									兼1	
	アメリカ文化論	2・3・4		2		○					1					
	アメリカ研究概説	2・3・4		2		○					1					
	アメリカ研究演習	3~4		2				○					1			
	英米児童文学	2・3・4		2		○										兼1
コミュニケーション学演習Ⅱ	2・3・4		2				○		1							

専門教育科目	スア科目	地域語概論	2・3・4	2		○			1					
		応用言語学演習Ⅱ	2・3・4	2			○		1					
		応用言語学演習Ⅲ	2・3・4	2			○		1					
		イギリス文学研究Ⅱ	3～4	2			○	1						
		言語コミュニケーション研究Ⅰ	2・3・4	2			○		1					
		言語コミュニケーション研究Ⅱ	2・3・4	2			○		1					
		卒業論文Ⅰ	4	2			○	9	8	1			兼5	
		卒業論文Ⅱ	4	2			○	9	8	1			兼5	
		小計（19科目）	—		38		—		9	8	1			兼10
	（選択コース関連科目）	英文和訳演習	3		2		○		1					
小計（1科目）			—		2		—		1					
合計（44科目）		—		37	42	—		9	8	1			兼14	—
学位又は称号		学士（人文学）		学位又は学科の分野			文学関係							

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部 国際言語文化学科 ヨーロッパ文化専攻課程 (ドイツ言語文化・フランス言語文化・スペイン言語文化コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース必修科目 (ドイツ言語文化コース)	基礎演習Ⅰ	1	2				○			1					
	初級ドイツ語文法Ⅰ	1	2			○					1				
	初級ドイツ語文法Ⅱ	1	2			○			1						
	基礎演習Ⅱ	2	2				○				1				
	ドイツ語会話Ⅰ	2	2			○			1						
	ドイツ語会話Ⅱ	2	2			○			1						
	ドイツ語表現演習Ⅰ	2	2				○								兼1
	ドイツ語表現演習Ⅱ	2	2				○								兼1
	特殊問題ゼミⅠ	4	2				○		1		1				兼2
	特殊問題ゼミⅡ	4	2				○		1						
	卒業論文Ⅰ	4	2				○		1		1				
	卒業論文Ⅱ	4	2				○		1		1				
	小計(12科目)	—	24				—		1	1	1				兼1
	専門教育科目 (ドイツ言語文化共通科目)	ヨーロッパ文学入門	1・2		2			○		1	1				
ヨーロッパ言語研究入門		1・2		2			○		1	2					
小計(2科目)		—		4			—		2	3					
選択 コース・コア科目 (ドイツ言語文化) (ドイツ言語文化) (ドイツ言語文化)	ヨーロッパ文化論	1・2・3・4		2			○								兼1
	EU研究入門	1・2・3・4		2			○		1	2					
	ドイツ語実践研修	1・2・3・4		2				○							兼1
	ドイツ文芸思潮史	2		2			○								
	ドイツ研究A	2・3		2			○		1						
	ドイツ研究B	2・3		2			○		1						
	海外文化研修	2・3・4		4				○	1						
	ドイツ語講読Ⅰ	3・4		2			○				1				
	ドイツ語講読Ⅱ	3・4		2			○								兼1
	ドイツ語講読Ⅲ	3・4		2			○								兼1
	ドイツ語講読Ⅳ	3・4		2			○				1				
	ドイツ語講読Ⅴ	3・4		2			○								
	ドイツ語講読Ⅵ	3・4		2			○								
	ドイツ文学演習Ⅰ	3		2				○							兼1
	ドイツ文学演習Ⅱ	3		2				○							兼1
	ドイツ語学概論	2・3		2				○				1			
	ドイツ語の文構造	2・3		2				○				1			
ドイツ語学演習Ⅰ	3		2				○				1				
ドイツ語学演習Ⅱ	3		2				○		1						

ドイツ言語文化コース	ドイツ語学特演A	3・4	2			○				1					
	ドイツ言語文化演習Ⅰ	2・3	2			○		1							
	ドイツ言語文化演習Ⅱ	2・3	2			○		1							
	ドイツ言語文化演習Ⅲ	3・4	2			○		1							
	ドイツ言語文化演習Ⅳ	3・4	2			○		1							
小計(24科目)		—	50			—		1	2	1				兼4	
(フランス言語文化コース)	基礎演習Ⅰ	1	2			○			1						
	基礎演習Ⅱ	2	2			○			1						
	フランス語会話Ⅰ	2	2			○			1						
	フランス語文法Ⅰ	2	2			○		1							
	フランス文学史	2	2			○			1						
	フランス語講読Ⅰ	3・4	2			○		1							
	フランス語表現法Ⅰ	3・4	2			○			1	1					
	特殊問題演習Ⅰ	4	2			○		1	2						
	特殊問題演習Ⅱ	4	2			○		1	2						
	卒業論文Ⅰ	4	2			○		1	2						
	卒業論文Ⅱ	4	2			○		1	2						
小計(11科目)		—	22			—		1	2						
選択コース・コア科目 (フランス言語文化コース)	ヨーロッパ文化論	1	2			○								兼1	
	E U研究入門	1・2・3・4	2			○		1	2						
	初級フランス語文法Ⅰ	1	2			○			1						
	初級フランス語文法Ⅱ	1	2			○			1						
	基礎フランス語会話Ⅰ	1	2			○			1						
	基礎フランス語会話Ⅱ	1	2			○			1						
	フランス語会話Ⅱ	2	2			○			1						
	フランス文化研究Ⅰ	2・3・4	2			○		1							
	フランス文化研究Ⅱ	2・3・4	2			○			1						
	フランス文化研究Ⅲ	2・3・4	2			○			1						
	フランス文化研究Ⅳ	2・3・4	2			○			1						
	フランス語文法Ⅱ	2	2			○		1							
	フランス語作文	2・3	2			○								兼1	
	中級フランス語作文	2・3	2			○			1						
	実務フランス語Ⅰ	2・3	2			○			1						
	実務フランス語Ⅱ	2・3	2			○			1						
	海外文化研修	2・3・4	4			○		1							
	フランスの社会Ⅰ	2・3・4	2			○			1						
	(フランス言語文化コース)	比較文学	2・3・4	2			○			1					
		フランス語講読Ⅱ	3・4	2			○			1					
フランス語講読Ⅲ		3・4	2			○								兼1	
フランス語講読Ⅳ		3・4	2			○		1							
フランス語講読Ⅴ		2・3・4	2			○			1						
フランス語講読Ⅵ		3・4	2			○			1						
フランス語講読Ⅶ		3・4	2			○								兼1	
フランス語講読Ⅷ		3・4	2			○		1							
フランス文学研究Ⅰ		3・4	2			○		1							
フランス語表現法Ⅱ		3・4	2			○			1						
小計(28科目)		—	58			—		2	3					兼2	
(スペイン言語文)	基礎演習Ⅰ	1	2			○			1						
	英文法演習	1	2			○			1						
	リーディングⅠ	1	1			○			1						
	リーディングⅡ	1	1			○			1						
	基礎演習Ⅱ	2	2			○			1						
	ライティングⅠ	2	1			○			1						
	スペイン語実践研修Ⅱ	3	2			○								兼1	
	スペイン文学概論	3	2			○			1						

専門教育科目	化科 コース 目	地域研究特殊講義	3	2		○			1							
		スペイン語講読Ⅲ	3	2			○		1							
		スペイン語表現法Ⅰ	4	2		○			1							
		卒業論文Ⅰ	4	2				○	2							
		卒業論文Ⅱ	4	2				○	2							
		小計（13科目）	—	23			—		2					兼1		
	(ス 選 ペ イ ン 言 語 文 化 コ ア ス 目)	(ス 選 ペ イ ン 言 語 文 化 コ ア ス 目)	ヨーロッパ文化論	1・2・3・4	2		○								兼1	
			EU研究入門	1・2・3・4	2		○		1	2						
			初級スペイン語総合演習Ⅰ	1	2				○	1						
			初級スペイン語総合演習Ⅱ	1	2				○	1						
			スペイン語会話Ⅰ	2	2				○	1						
			スペイン語会話Ⅱ	2	2				○	1						
			スペイン語会話Ⅲ	3	2				○	1						
			スペイン語講読Ⅰ	2	2			○							兼1	
			スペインの社会と文化	2	2			○		1						
			ラテンアメリカの社会と文化	2	2			○							兼1	
			スペイン語実践研修Ⅰ	3	2				○						兼1	
			海外文化研修	2・3・4	4				○	1						
			スペイン語講読Ⅱ	2	2				○						兼1	
			スペイン語作文Ⅰ	3	2				○						兼1	
			スペイン語作文Ⅱ	3	2				○	1						
			(ス 選 ペ イ ン 言 語 文 化 コ ア ス 目)	(ス 選 ペ イ ン 言 語 文 化 コ ア ス 目)	スペイン文学特殊講義	3・4	2		○		1					
					スペイン語学概論	3	2			○		1				
学外実地研修					3・4	2				○	1					
スペイン語講読Ⅳ		3			2			○		1						
スペイン語表現法Ⅱ		4			2			○		1						
特殊問題ゼミⅠ		4			2				○	2						
特殊問題ゼミⅡ		4	2				○	2								
小計（22科目）	—	46			—		1	3				兼5				
合計（112科目）			—	69	158		—	2	4	1			兼12	—		
学位又は称号		学士（人文学）		学位又は学科の分野				文学関係								

教育課程等の概要(事前伺い)

(観光産業科学部 全学科共通 共通教育科目【既設】)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養領域 人文系科目	人間と哲学の知	1・2・3・4		2		○									兼2
	人間と世界	1・2・3・4		2		○									兼2
	思考の論理入門	1・2・3・4		2		○									兼1
	思考の論理	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋思想とインドの思想	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋思想と日本・中国の思想	1・2・3・4		2		○									兼1
	生き方の探究	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間と倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	環境の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の科学	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間関係論	1・2・3・4		2		○									兼1
	心の実験室	1・2・3・4		2		○									兼1
	アジアの人生観	1・2・3・4		2		○									兼1
	科学技術の倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	生命倫理	1・2・3・4		2		○									兼1
	「私」の哲学	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間と宗教	1・2・3・4		2		○									兼1
	人間観と教育	1・2・3・4		2		○									兼1
	近代日本の社会と表現	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本古典文学の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	文学の楽しみ	1・2・3・4		2		○									兼1
	小説の社会学	1・2・3・4		2		○									兼1
	ことばの生態	1・2・3・4		2		○									兼1
	ことばの構造と意味	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本語のしくみ	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本語のはたらき	1・2・3・4		2		○									兼1
	中国古典文学の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	20世紀の中国文学	1・2・3・4		2		○									兼1
	アメリカの文学と社会の誕生	1・2・3・4		2		○									兼1
	アメリカの文学と近代社会	1・2・3・4		2		○									兼1
	歴史を掘る	1・2・3・4		2		○									兼1
	東洋の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	西洋の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	日本の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	朝鮮の歴史と文化	1・2・3・4		2		○									兼1
	考古学入門	1・2・3・4		2		○									兼1
	宗教と世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	音楽の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	美術の世界	1・2・3・4		2		○									兼1
	オーケストラの楽しみ	1・2・3・4		2				○							兼1
	コーラルアンサンブルの楽しみ	1・2・3・4		2				○							兼1
	楽しく学ぶギター弾き語りⅠ	1・2・3・4		2				○							兼1
楽しく学ぶギター弾き語りⅡ	1・2・3・4		2				○							兼1	
ステージスタッフ総合活動	1・2・3・4		2				○							兼1	
美術って何？	1・2・3・4		2		○									兼1	
美術と社会	1・2・3・4		2		○									兼1	
色彩の世界	1・2・3・4		2		○									兼1	
陶芸の世界	1・2・3・4		2		○									兼1	
比較思想文化論	1・2・3・4		2		○									兼1	

	日本語研究入門	1・2・3・4	2	○								兼1
	人文系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○								兼1
	人文系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○								兼1
教養領域	法と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	憲法概論	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代政治の課題	1・2・3・4	2	○								兼1
	日本の政治	1・2・3・4	2	○								兼1
	戦争と平和の諸問題	1・2・3・4	2	○								兼1
	地域と生活	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代社会のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	マスコミと社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	人類文化の比較	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代経済のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	経済の歴史	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代経営のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代流通のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	情報メディアと創造性	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代会計のしくみ	1・2・3・4	2	○								兼1
	現代経済の諸問題	1・2・3・4	2	○								兼1
	大学教育論	1・2・3・4	2	○								兼1
	教育政策史	1・2・3・4	2	○								兼1
	ベンチャー起業入門	1・2・3・4	2	○								兼1
	ベンチャー起業実践	1・2・3・4	2	○								兼1
	社会系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○								兼1
社会系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○								兼1	
自然系科目	大気科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	地球科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	海洋科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	宇宙科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	科学の光と影	1・2・3・4	2	○								兼1
	統計と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	数理の構造	1・2・3・4	2	○								兼1
	数の文化	1・2・3・4	2	○								兼1
	時間と空間	1・2・3・4	2	○								兼1
	人間と物理学	1・2・3・4	2	○								兼1
	生活の化学	1・2・3・4	2	○								兼1
	分子の世界	1・2・3・4	2	○								兼1
	生物の生活	1・2・3・4	2	○								兼1
	生命の科学	1・2・3・4	2	○								兼1
	パースの世界	1・2・3・4	2	○		○						兼1
	都市環境と計画	1・2・3・4	2	○								兼1
	ランドスケープ論	1・2・3・4	2	○								兼1
	環境デザイン論	1・2・3・4	2	○								兼1
	地球環境と科学技術	1・2・3・4	2	○								兼1
	天体観測を通して学ぶ宇宙	1・2・3・4	2	○								兼1
	自然環境と土木工学	1・2・3・4	2	○								兼1
生物資源利用とサイエンス	1・2・3・4	2	○								兼1	
食料・農村・環境概論	1・2・3・4	2	○								兼1	
ヒトの健康科学	1・2・3・4	2	○								兼1	
自然系特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○								兼1	
自然系特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○								兼1	
健康	健康・スポーツ科学	1・2・3・4	2	○								兼2
	運動・スポーツ科学演習	1・2・3・4	2	○		○						兼64
総合領域	一般総合科目	1・2・3・4	2	○								兼1
	脳の発達と人間	1・2・3・4	2	○								兼1
	認識の仕組み	1・2・3・4	2	○								兼1
	環太平洋地域の文化	1・2・3・4	2	○								兼1
	ヨーロッパの文化と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
	ヨーロッパの歴史と伝統	1・2・3・4	2	○								兼1
アメリカの文化と社会	1・2・3・4	2	○								兼1	

総合領域	一般総合科目	現代青年の心とその病理	1・2・3・4	2	○								兼1
		科学と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
		住まいの科学	1・2・3・4	2	○								兼1
		環境の保全	1・2・3・4	2	○								兼1
		環境問題	1・2・3・4	2	○								兼1
		熱帯の科学	1・2・3・4	2	○								兼1
		情報科学概論	1・2・3・4	2	○								兼1
		ヒトの科学と人間の医学	1・2・3・4	2	○								兼1
		動物実験の基礎	1・2・3・4	2	○								兼1
		生命科学入門	1・2・3・4	2	○								兼1
		大学とは何か－大学の自治と大学人の責任を考える－	1・2・3・4	4	○								兼1
		先端情報工学概論	1・2・3・4	4	○								兼1
		死と哲学の知	1・2・3・4	2	○								兼1
		科学と擬似科学	1・2・3・4	2	○								兼1
		キャリア概論	1・2・3・4	2	○								兼1
		人口と食糧	1・2・3・4	2	○								兼1
		ボランティア入門	1・2・3・4	2	○								兼1
		職業と人生	1・2・3・4	2	○								兼1
		囲碁の世界	1・2・3・4	2	○								兼1
		災害と安全	1・2・3・4	2	○								兼1
		生活空間のビジョン	1・2・3・4	2		○							兼1
		地域企業（自治体）お題解決プログラム	1・2・3・4	2	○								兼1
		若者の雇用環境	1・2・3・4	2	○								兼1
		キャリア形成入門	1・2・3・4	2	○								兼1
		ボランティア体験学習	1・2・3・4	2			○						兼1
		キャリアと学生生活	1・2・3・4	2	○								兼1
		環境インターンシップ	1・2・3・4	2			○						兼1
		総合環境学概論	1・2・3・4	2	○								兼1
		エンカレッジメント－大学の学びと未来－	1・2・3・4	2	○								兼1
		生活習慣病予防および健康増進	1・2・3・4	2		○							兼1
		大学で何を学ぶか	1・2・3・4	2	○								兼1
		観光への扉～観光学入門	1・2・3・4	2	○								兼1
		海外文化研修A（英語圏）	1・2・3・4	2				○					兼1
		海外文化研修B（中国語圏）	1・2・3・4	2				○					兼1
		海外文化研修C（スペイン語圏）	1・2・3・4	4				○					兼1
		海外文化研修D（フランス語圏）	1・2・3・4	4				○					兼1
		海外文化研修E（ドイツ語圏）	1・2・3・4	4				○					兼1
		環境と文学	1・2・3・4	2	○								兼1
		現代アジア論	1・2・3・4	2	○								兼1
		女性と社会	1・2・3・4	2	○								兼1
		異文化コミュニケーション入門	1・2・3・4	2	○								兼1
		キャリアデザインとジェンダー	1・2・3・4	2	○								兼1
		地域システム計画論	1・2・3・4	2	○								兼1
情報セキュリティ概論	1・2・3・4	2	○								兼1		
環境エネルギー計画	1・2・3・4	2	○								兼1		
環境影響評価概論	1・2・3・4	2	○								兼1		
海外職場体験	1・2・3・4	2	○								兼1		
総合特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2	○								兼1		
総合特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2	○								兼1		
総合特別講義Ⅲ	1・2・3・4	2	○								兼1		
高年次総合科目	現代社会の課題－21世紀への挑戦－	1・2・3・4	2	○							兼1		
	倫理総合討論	1・2・3・4	2	○							兼1		
	地震と防災	1・2・3・4	2	○							兼1		
	大学と産業の振興	1・2・3・4	2	○							兼1		
	総合環境論	1・2・3・4	2	○							兼1		
	キャリアデザイン実践	1・2・3・4	2	○							兼1		

※演習

総合領域	琉大特色科目	平和論	1・2・3・4	2	○							兼1
		核の科学	1・2・3・4	2	○							兼1
		適応の心理	1・2・3・4	2	○							兼1
		沖縄の基地と戦跡Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
		沖縄の基地と戦跡Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
		近代沖縄の社会と表現	1・2・3・4	2	○							兼1
		琉球の文学	1・2・3・4	2	○							兼1
		地域の科学	1・2・3・4	2	○							兼1
		地域文化論	1・2・3・4	2	○							兼1
		琉球の自然	1・2・3・4	2	○							兼1
		琉球の自然保護	1・2・3・4	2	○							兼1
		沖縄のサンゴ礁	1・2・3・4	2	○							兼1
		琉球弧の自然誌	1・2・3・4	2	○							兼1
		琉球の地理	1・2・3・4	2	○							兼1
		沖縄の農業・農村と農地水環境	1・2・3・4	2			○					兼1
		ことばと文化	1・2・3・4	2			○					兼1
		現代の国際関係	1・2・3・4	2			○					兼1
		琉球アジア研究入門	1・2・3・4	2			○					兼1
		移民論	1・2・3・4	2			○					兼1
		沖縄の政治と社会	1・2・3・4	2		○						兼1
		三線入門	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		うちなーぐちあしび	1・2・3・4	2		○						兼1
		亜熱帯ー西表の自然	1・2・3・4	2		○						兼1
		沖縄の学力と教育	1・2・3・4	2		○						兼1
		琉球語入門Ⅰ	1・2・3・4	2		○						兼1
		琉球語入門Ⅱ	1・2・3・4	2		○						兼1
		沖縄の染めと織り	1・2・3・4	2		○						兼1
		沖縄の歴史入門	1・2・3・4	2		○						兼1
		琉球学入門	1・2・3・4	2		○						兼1
		琉球の自然と人	1・2・3・4	2		○						兼1
		現代沖縄史	1・2・3・4	2		○						兼1
		現代沖縄地域論	1・2・3・4	2		○						兼1
		地域課題フィールドワーク演習	1・2・3・4	2		○						兼1
琉大特色特別講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○						兼1		
琉大特色特別講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○						兼1		
琉大特色特別講義Ⅲ	1・2・3・4	2		○						兼1		
基幹領域	情報	情報科学演習	1・2・3・4	2			○					兼1
		日本語表現法入門	1・2・3・4	2		○						兼1
	外国語科目	大学英语	1・2・3・4	4		○						兼1 ※演習
		英語講読演習 中級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		英語講読演習 上級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		英会話演習 中級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		英会話演習 上級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		英作文演習 中級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		英作文演習 上級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		英語プレゼンテーション演習中級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		英語プレゼンテーション演習上級	1・2・3・4	2		○						兼1 ※演習
		TOEIC演習	1・2・3・4	2		○						兼1
		TOEFL演習	1・2・3・4	2		○						兼1
		英検準1級演習	1・2・3・4	2		○						兼1
		特定英語課題演習Ⅰ	1・2・3・4	2		○						兼1
		特定英語課題演習Ⅱ	1・2・3・4	2		○						兼1
		ドイツ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2		○						兼1
		ドイツ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2		○						兼1
		ドイツ語入門Ⅲ	1・2・3・4	2		○						兼1
		ドイツ語入門Ⅳ	1・2・3・4	2		○						兼1
		ドイツ語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2		○						兼1
		ドイツ語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2		○						兼1
インテンシブドイツ語Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1		

インテンシブドイツ語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブドイツ語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブドイツ語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
ドイツ語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語入門Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅰ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブフランス語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
フランス語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語入門Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語会話入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語会話入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅰ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅱ	1・2・3・4	4	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅲ	1・2・3・4	2	○							兼1
インテンシブスペイン語Ⅳ	1・2・3・4	2	○							兼1
スペイン語圏文化入門	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語中級	1・2・3・4	4		○						兼1
中国語講読	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語演習	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語上級	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語特演	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語会話	1・2・3・4	2	○							兼1
時事中国語	1・2・3・4	2	○							兼1
中国語作文	1・2・3・4	2	○							兼1
実践中国語	1・2・3・4	2	○							兼1
朝鮮語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
朝鮮語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
朝鮮語中級	1・2・3・4	4			○					兼1
朝鮮語講読	1・2・3・4	2	○							兼1
朝鮮語演習	1・2・3・4	2	○							兼1
インドネシア語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
インドネシア語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
タイ語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
タイ語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
ヴェトナム語基礎Ⅰ	1・2・3・4	4			○					兼1
ヴェトナム語基礎Ⅱ	1・2・3・4	4			○					兼1
ヴェトナム語中級	1・2・3・4	4			○					兼1
ラテン語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ラテン語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ギリシャ語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ギリシャ語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ロシア語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ロシア語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
サンスクリット語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
サンスクリット語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅰ	1・2・3・4	2	○							兼1
ブラジル・ポルトガル語入門Ⅱ	1・2・3・4	2	○							兼1

日本語・日本事情科目	日本語ⅠA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅠB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅠC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅡC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅢC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣA	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣB	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語ⅣC	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語Ⅴ	1・2・3・4	2		○					兼1
	日本語Ⅵ	1・2・3・4	2		○					兼1
	沖縄事情Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1
	沖縄事情Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1
	日本語ⅠD	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅡD	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅠE	1・2・3・4	2			○				兼1
	日本語ⅡE	1・2・3・4	2			○				兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	1・2・3・4	1			○				兼1
	ビジネス日本語Ⅱ	1・2・3・4	1			○				兼1
日本・沖縄文化Ⅰ	1・2・3・4	1		○					兼1	
日本・沖縄文化Ⅱ	1・2・3・4	1		○					兼1	
小計(309科目)	—	660	—						兼375	

教育課程等の概要(事前伺い)

(観光産業科学部 観光科学科) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
観光基礎科目(必修)	基礎演習	1	2				○		2	1					兼1
	情報処理演習	1	2				○								
	観光学概論	1	2			○				1					
	沖縄観光入門	1	2			○			1	1					
	観光ビジネス論	2	2			○				1					
	観光経済学	2	2			○			1						
	持続可能観光論	2	2			○			1						
	観光地理学	1	2			○			1						
	観光政策論	1	2			○			1						
	観光社会学・基礎	2	2			○			1						
小計(10科目)	—	20				—		6	1					兼1	
(英語系科目) (選択必修)	ホスピタリティ英語Ⅰ	1・2・3・4	2			○			8	2					兼1
	ホスピタリティ英語Ⅱ	1・2・3・4	2			○			8	2					兼1
	観光ビジネス英語Ⅰ	1・2・3・4	2			○			8	2					兼1
	観光ビジネス英語Ⅱ	1・2・3・4	2			○			8	2					兼1
	Tourism Development of Hawaii	1・2・3・4	2			○			8	2					兼1
小計(5科目)	—	10				—								兼2	
専門教育科目 (必修)	観光学プレ演習	2	2				○		8	2					
	観光学演習Ⅰ	3	4				○		8	2					
	観光学演習Ⅱ	4	4				○		8	8					
	小計(3科目)	—	10				—		8	2					
ツーリズム・ビジネス分野 (選択)	ホテル経営論	2・3・4		2		○			1						
	観光関連法規・基礎	2・3・4		2		○				1					
	観光関連法規・応用	2・3・4		2		○				1					
	観光マーケティング論	3・4		4		○			1						
	運輸ビジネス論	2・3・4		2		○			1						
	経営情報論	2・3・4		2		○			1						兼1
	観光情報論	2・3・4		2		○									
	観光経営論	2・3・4		2		○				1					
	健康保養産業論	2・3・4		2		○			1						兼1
小計(9科目)	—		20			—		4	1					兼2	
ツーリズム分野 (選択)	産業観光論	2・3・4		2		○			1						
	観光リスクマネジメント	3・4		2		○									兼1
	まちづくり・地域興し論	2・3・4		2		○									兼1
	国際観光論	2・3・4		2		○			1						
	地域開発論	2・3・4		2		○			1						
	バリアフリー観光論	2・3・4		2		○			1						兼1
	観光統計論	2・3・4		2		○			1						
小計(7科目)	—		14			—		5						兼3	
	観光計画論	2・3・4		2		○			1						
	スパマネジメント論	2・3・4		2		○			1						
	観光生態学	2・3・4		2		○			1						

専門教育科目	ツーリズム分野 (選択)	観光景観論	2・3・4	2	○	1							
		世界遺産論	2・3・4	2	○	1							
		環境教育論	2・3・4	2	○		1						
		観光社会学・応用	3・4	2	○	1							
		観光人類学	2・3・4	2	○	1							
		インタープリテーション論	2・3・4	2	○		1						
		観光自然人類学	2・3・4	2	○	1							
		学習旅行と観光	2・3・4	2	○		1						
		小計 (11科目)	—		22	—	5	1					—
		学科特色科目 (選択)	エコツーリズム入門	2・3・4	2	○		1					
	自然観光資源概論		2・3・4	2	○	1							
	文化観光資源概論		2・3・4	2	○		1						
	ホスピタリティ中国語Ⅰ		2・3・4	2	○							兼1	
	ホスピタリティ中国語Ⅱ		2・3・4	2	○							兼1	
	ホスピタリティ韓国語		2・3・4	2	○							兼1	
	社会調査法		2・3	2	○	1							
	観光心理学		2・3・4	2	○		1						
	沖縄の文化と歴史		2・3・4	2	○							兼1	
	異文化コミュニケーション論		3・4	2	○	1							
	観光学特殊講義Ⅰ		1・2・3・4	2	○		1						
観光学特殊講義Ⅱ	1・2・3・4		2	○		1							
観光学特殊講義Ⅲ	1・2・3・4		2	○							兼1		
観光学特殊講義Ⅳ	1・2・3・4		2	○							兼1		
観光学特殊講義Ⅴ	1・2・3・4		2	○	1								
観光学特殊講義Ⅵ	1・2・3・4		2	○							兼1		
観光学特殊講義Ⅶ	1・2・3・4		2	○		1					兼1		
観光学特殊講義Ⅸ	1・2・3・4		2	○	1								
観光学特殊講義Ⅹ	1・2・3・4		2	○	1								
インターンシップ	3	4	○	1									
飲食ビジネス概論	2・3	2	○							兼1			
宿泊サービス概論	2・3	2	○	1									
物流サービス概論	2・3	2	○	1									
交通サービス概論	2・3	2	○	1									
通訳サービス概論	2・3	2	○							兼1			
通訳サービス実践	2・3	2	○	1									
サービス産業基礎概論	2・3	2	○							兼1			
グローバルサービス経営人材概論	2・3	2	○	1						兼1			
小計 (28科目)	—		58	—	4	3					兼8	—	
合計 (73科目)			—	40	114	—	8	3				兼10	—
学位又は称号	学士 (観光学)		学位又は学科の分野			経済学関係							

教育課程等の概要(事前伺い)

(観光産業科学部 産業経営学科(昼間主コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科基礎科目 (必修)	経営学概論	1	2			○				1					
	マーケティング概論	1	2			○			1						
	簿記原理Ⅰ	1	4			○				1	1				
	キャリア開発演習	2	2				○		1						
	経営学演習Ⅰ	3	4				○		6	4	2				
	経営学演習Ⅱ	4	4				○		5	2	1				
	小計(6科目)	—	18				—		7	3	2				
学科基礎科目 (選択必修)	Introduction to Business Studies	2		2		○			1						
	Global Marketing Basics	2		2		○			2						
	International Accounting	2		2		○			1	1					
	Introduction to Business English I	2・3・4		2		○			1						
	Introduction to Business English II	2・3・4		2		○			1						
	Tourism Development of Hawaii	2		2		○									兼1
小計(6科目)	—		12			—		4	1					兼1	
専門教育科目 学科特色科目 (選択)	マネジメント実践論	2・3・4		2		○			1						
	マネジメント応用論	2・3・4		2		○			1						
	人的資源管理論基礎	2・3・4		2		○				1					
	人的資源管理論応用	2・3・4		2		○				1					
	品質経営論	2・3・4		2		○			1						
	経営統計学基礎	3・4		2		○			1						
	経営戦略論	2・3・4		2		○			1						
	競争戦略論	2・3・4		2		○			1						
	経営組織論	3・4		2		○			1						
	組織変革論	3・4		2		○			1						兼1
	経営情報論	2・3・4		2		○									
	観光情報論	2・3・4		2		○					1				
	観光経営論	2・3・4		2		○					1				
	観光事業論	2・3・4		2		○			1						
	コーポレートファイナンス実践編	2・3・4		2		○				1					
	消費者行動論	2・3・4		2		○									兼1
	市場調査論	2・3・4		2		○									兼1
	まちづくり・地域興し論	2・3・4		2		○						1			
	観光マーケティング論	3・4		4		○			1						
	簿記原理Ⅱ	1		4		○									兼1
	会計学原理Ⅰ	2・3・4		2		○				1					
	会計学原理Ⅱ	2・3・4		2		○				1					
税法Ⅰ	2・3・4		2		○			1							
財務管理論基礎	2・3・4		2		○				1						
財務管理論応用	2・3・4		2		○				1						
小計(25科目)	—		54			—		6	3	1				兼4	—

専門教育科目	(経営学領域)	経営管理技法論	2・3・4	2	○			1							
	学科選択科目	応用経営統計学	3・4	2	○			1							
		中小企業経営論	2・3・4	2	○			1							
		中小企業発展論	2・3・4	2	○			1							
		組織行動論	2・3・4	2	○									兼1	
		戦略的マーケティング	2・3・4	2	○			1							
		流通原論	2・3・4	2	○					1					兼1
		日本流通論	3・4	2	○			1							
		サプライチェーン・マネジメント	3・4	2	○			1							
		広告論	3・4	2	○			1							
		簿記論・財務諸表論演習	2・3・4	4		○									兼1
		ビジネスアカウンティング	2・3・4	2		○			1						
		実践簿記	1・2・3・4	2		○			1						
		管理会計基礎	3・4	2		○					1				
		管理会計応用	3・4	2		○					1				
		工業簿記	1・2・3・4	2		○			1						
		数字で学ぶビジネスの仕組み	3・4	2		○									兼1
		税法Ⅱ	2・3・4	2		○		1							
		インターンシップ	3	2		○		1							
		異文化コミュニケーション論	3・4	2		○		1							
		アジア海外研修	1・2・3・4	2			○	1							
		損害保険概論	2・3・4	2		○									兼1
		生命保険概論	2・3・4	2		○									兼1
		経営学特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○		1							
		経営学特殊講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○				1					
	経営学特殊講義Ⅲ	1・2・3・4	2		○		1							兼1	
	経営学特殊講義Ⅳ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	経営学特殊講義Ⅴ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	マーケティング特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	マーケティング特殊講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○		1								
	経営管理特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	経営管理特殊講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○		1								
	経営管理特殊講義Ⅲ	1・2・3・4	2		○		1							兼1	
	経営管理特殊講義Ⅳ	1・2・3・4	2		○		1								
	経営管理特殊講義Ⅴ	1・2・3・4	2		○		1							兼1	
	経営管理特殊講義Ⅵ	1・2・3・4	2		○		1								
	経営管理特殊講義Ⅶ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	経営管理特殊講義Ⅷ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	経営管理特殊講義Ⅸ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	経営管理特殊講義Ⅹ	1・2・3・4	2		○				1						
	経営管理特殊講義ⅩⅠ	1・2・3・4	2		○				1						
	経営管理特殊講義ⅩⅡ	1・2・3・4	2		○				1						
	会計学特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	会計学特殊講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○				1						
	会計学特殊講義Ⅲ	1・2・3・4	2		○									兼1	
	会計学特殊講義Ⅳ	1・2・3・4	2		○				1						
	小計(46科目)	—	94		—		6	2	1				兼13	—	
	合計(83科目)	—	18	160	—		9	4	1	0	0	兼18	—		
	学位又は称号	学士(経営学)		学位又は学科の分野			経済学関係								

教育課程等の概要(事前伺い)

(観光産業科学部 産業経営学科(夜間主コース)) 【既設】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科基礎科目 (必修)	経営学概論	1	2			○				1					兼1
	マーケティング概論	1	2			○			1						
	簿記原理Ⅰ	1	4			○									
	キャリア開発演習	2	2				○		1						
	経営学演習Ⅰ	3	4				○		2	1					
	経営学演習Ⅱ	4	4				○		4	2	1				
	小計(6科目)	—	18			—			5	3	1			兼1	
学科特色科目 (選択)	マネジメント実践論	2・3・4		2		○			1						兼1
	マネジメント応用論	2・3・4		2		○			1						
	人的資源管理論基礎	2・3・4		2		○				1					
	人的資源管理論応用	2・3・4		2		○				1					
	品質経営論	2・3・4		2		○			1						
	経営統計学基礎	3・4		2		○			1						
	経営戦略論	2・3・4		2		○			1						
	競争戦略論	2・3・4		2		○			1						
	経営情報論	2・3・4		2		○									
	観光情報論	2・3・4		2		○					1				
	観光経営論	2・3・4		2		○				1					
	観光事業論	2・3・4		2		○			1						
	コーポレートファイナンス理論編	2・3・4		2		○				1					
	コーポレートファイナンス実践編	2・3・4		2		○				1					
	消費者行動論	2・3・4		2		○								兼1	
	市場調査論	2・3・4		2		○								兼1	
	まちづくり・地域興し論	2・3・4		2		○						1			
	観光マーケティング論	3・4		4		○				1					
	簿記原理Ⅱ	1		4		○								兼1	
	会計学原理Ⅰ	2・3・4		2		○								兼1	
会計学原理Ⅱ	2・3・4		2		○								兼1		
税法Ⅰ	2・3・4		2		○			1							
財務管理論基礎	2・3・4		2		○				1						
財務管理論応用	2・3・4		2		○				1						
	小計(24科目)	—		52		—			5	3	1			兼6	
学科選択科目 (経営学領域)	経営管理技法論	2・3・4		2		○			1						兼1
	応用経営統計学	3・4		2		○			1						
	中小企業経営論	2・3・4		2		○			1						
	中小企業発展論	2・3・4		2		○			1						
	組織行動論	2・3・4		2		○									
学科選択科目 (マーケティング領域)	戦略的マーケティング	2・3・4		2		○			1						兼1
	流通原論	2・3・4		2		○									
	日本流通論	3・4		2		○			1						
	広告論	3・4		2		○			1						

専 門 教 育 科 目	(会 計 選 択 科 目 領 域)	簿記論・財務諸表論演習	2・3・4	4		○							兼1
		ビジネスアカウンティング	2・3・4	2		○			1				
		実践簿記	1・2・3・4	2		○			1				
		管理会計基礎	3・4	2		○				1			
		管理会計応用	3・4	2		○					1		
		工業簿記	1・2・3・4	2		○			1				
		数字で学ぶビジネスの仕組み	3・4	2		○							兼1
		税法Ⅱ	2・3・4	2		○			1				
	学 科 選 択 科 目 (領 域 共 通)	インターンシップ	3	2		○			1				
		アジア海外研修	1・2・3・4	2			○		1				
		損害保険概論	2・3・4	2		○							兼1
		生命保険概論	2・3・4	2		○							兼1
		経営学特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○			1				
		経営学特殊講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○			1				
		経営学特殊講義Ⅲ	1・2・3・4	2		○				1			
		経営学特殊講義Ⅳ	1・2・3・4	2		○				1			
		経営学特殊講義Ⅴ	1・2・3・4	2		○							
		マーケティング特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○							兼1
		マーケティング特殊講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○			1				
		経営管理特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○							兼1
経営管理特殊講義Ⅱ		1・2・3・4	2		○							兼1	
経営管理特殊講義Ⅲ		1・2・3・4	2		○							兼1	
経営管理特殊講義Ⅳ		1・2・3・4	2		○							兼1	
経営管理特殊講義Ⅴ		1・2・3・4	2		○				1				
経営管理特殊講義Ⅵ		1・2・3・4	2		○							兼1	
経営管理特殊講義Ⅶ		1・2・3・4	2		○							兼1	
経営管理特殊講義Ⅷ		1・2・3・4	2		○							兼1	
経営管理特殊講義Ⅸ		1・2・3・4	2		○				1				
経営管理特殊講義Ⅹ	1・2・3・4	2		○				1					
経営管理特殊講義ⅩⅠ	1・2・3・4	2		○				1					
経営管理特殊講義ⅩⅡ	1・2・3・4	2		○				1					
会計学特殊講義Ⅰ	1・2・3・4	2		○			1						
会計学特殊講義Ⅱ	1・2・3・4	2		○				1			兼1		
会計学特殊講義Ⅲ	1・2・3・4	2		○			1						
会計学特殊講義Ⅳ	1・2・3・4	2		○				1					
小計(44科目)	—		90		—		6	2	1			兼12	—
合計(74科目)	—	18	142		—		9	4	1			兼18	—
学位又は称号	学士(経営学)		学位又は学科の分野			経済学関係							